

szsinocam IP カメラマニュアル（備忘録）

【WIFI 強化双方向音声改良版】 防犯カメラ ネットワークカメラ 監視カメラ 屋外
屋内 1080P 双方向音声通信 音声警報 16Gsd カード付 【知能カラー暗視撮影】
WIFI 強化アンテナ付き 映像クラウドストレージ 動体検知 暗視撮影 遠隔操作
IP66 防水 ios/android/windows PC 対応 日本語(説明書&アプリ) 技適認証済
PSE 認証済 szsinocam (SN-IPC-HW14)

（2018.07.31～：一時的か不明ですが製品はアマゾンさんから表示が無い？）

これは、参考商品（殆どは同じと思うけど、この再販品の詳細はわかりませんが、参考くらいになればいいけど（汗）



注意：このブログの記事では、Amazon アフィリエイトになっているリンクもありますので、ご自分がどこかのポイントサイトをご利用でしたらご注意ください。
個人的に行っているもの（文章、画像等の使用は了解を得ています）ですので、間違いなどもあるかもしれませんがご了承ください。
下記のマニュアルをグーグル翻訳サイトで翻訳しました。
以下のオレンジの文字列でそれぞれの項目の先頭に移動します。
（戻るときはブザウザの戻るで戻れると思います）

★ IP カメラユーザーマニュアル

★ WIFI の設定方法

★ スマホアプリについて

(※: 取説翻訳ではありません、私の場合です)

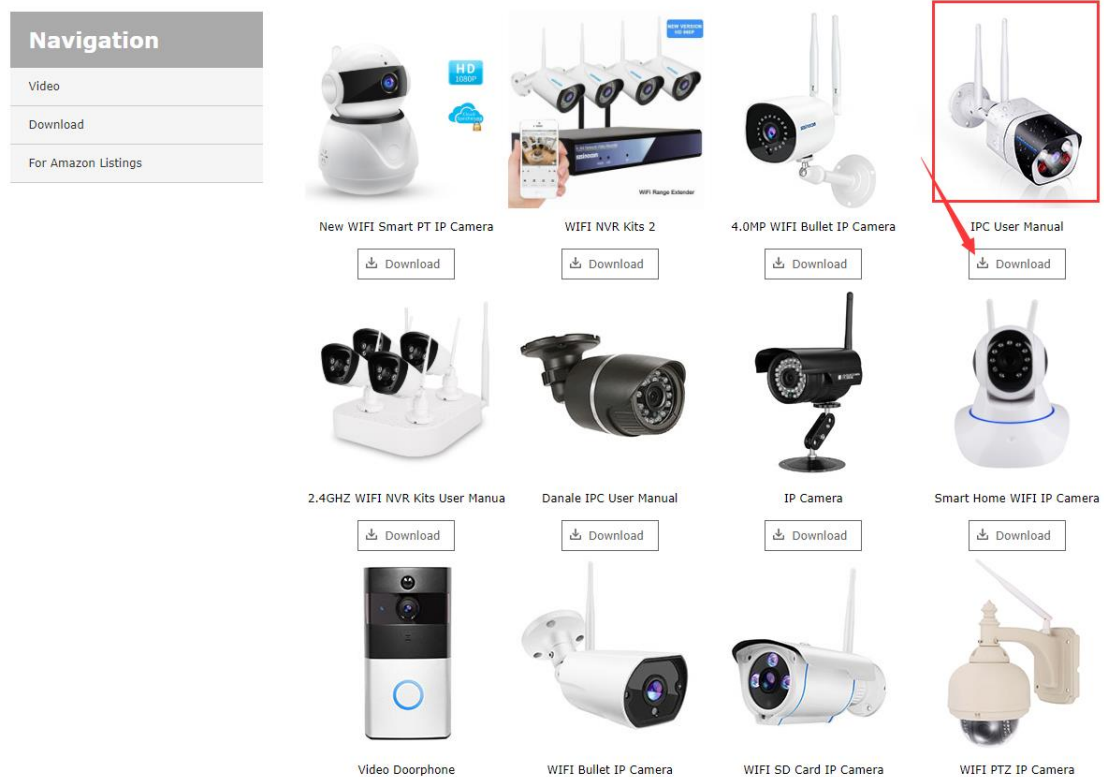
★ 備考←一読おすすめ! (実物詳細・あれ? 動作しない、どうしたらいいの?・説明書外? の経験・説明書でわからないからやってみた、など他)

★ 余談

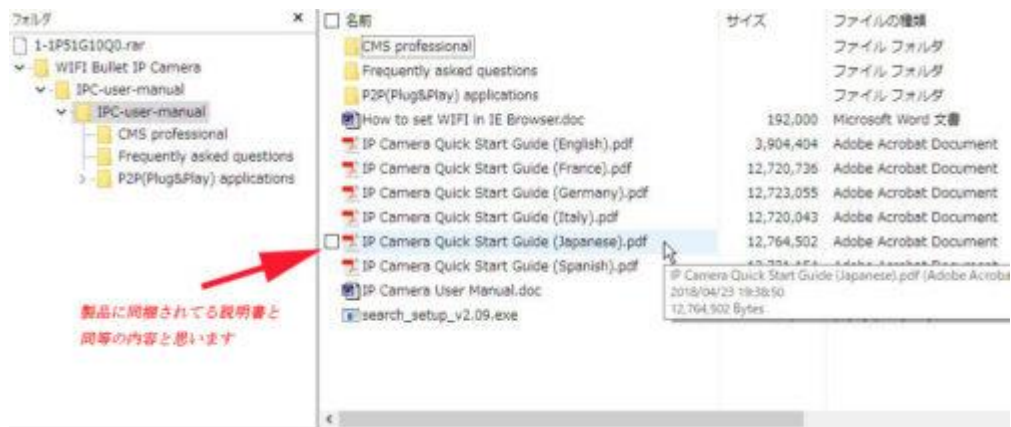
(取り扱いや説明とは関係ないです。カメラ取付のエピソード、笑)

商品に同梱されてた説明書は、1 枚の紙で裏に英語、表に日本語でセットアップの方法だけが書かれた説明書だった。

メーカーサイトからダウンロードした圧縮ファイルの中にありました。



ダウンロードした圧縮ファイル



いろいろな機能があるようで、価格帯からすると映像が期待できないかな？と思ってたけど、良い感じな映像でしたしコストパフォーマンスは *GOOD* でした ^ ^

いろんな機能もあるようなので、

でも使いこなさなきゃもったいない！

しかし各機能を使いこなすには操作の説明書は同梱でないの、

メーカーサイトからダウンロードした圧縮ファイル（拡張子が*.rar*）の中に説明書で、

拡張子が*.doc*（マイクロソフトのオフィスのワードのファイルかな？）があったがす

べて英語だったので、英語苦手だから翻訳サイトで一気にしようとしたけど、

グーグル翻訳サイトは、*.doc* のファイルを形状維持で翻訳できるらしいのだが、文字

数多すぎです（ファイルが大きすぎます）と、あっけなく蹴られた(ノ_。)



もう～、やるっきゃやない！

グーグル翻訳サイトで翻訳をして、画像は流用させてもらって大体だともうが、翻訳マニュアルにしてみたw

ワードファイルでページ数が41ページもあるので2ページずつに小分けしてファイル保存をして、グーグル翻訳で作成しました。

翻訳サイトによるものだから、正確性はわからないけど、自分はこれでなんとかかなりそうです～

このブログにたどり着いた方の一助にでもなれば幸いです。

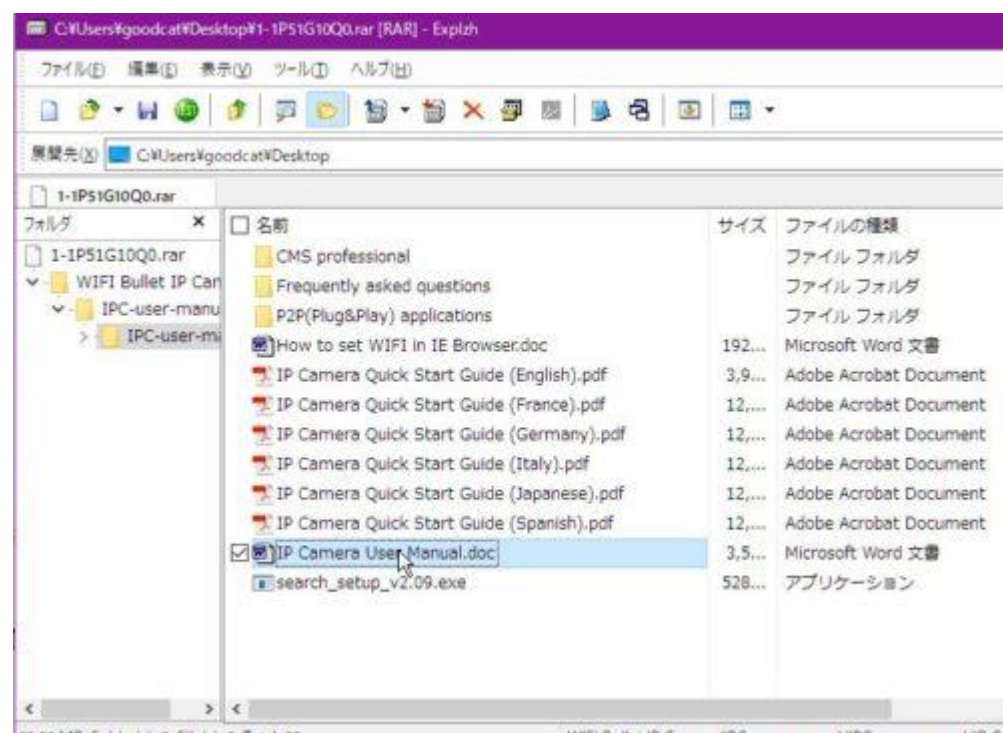
※PCにて有線LANでIPカメラにつないでブラウザからの設定の説明だと思います。

DL(ダウンロード)したファイルの中身を取り出すには、解凍ソフトがいるかも知れ

ません。RARファイル(圧縮ファイル)の中にある

Camera User Manual.doc というファイルです。

※私がDLしたときの英文説明書をもとに翻訳しております。



検索ツール(アプリケーション)は、

メーカーサイトからダウンロードした圧縮ファイル（RAR ファイル）の中に設定にあります。

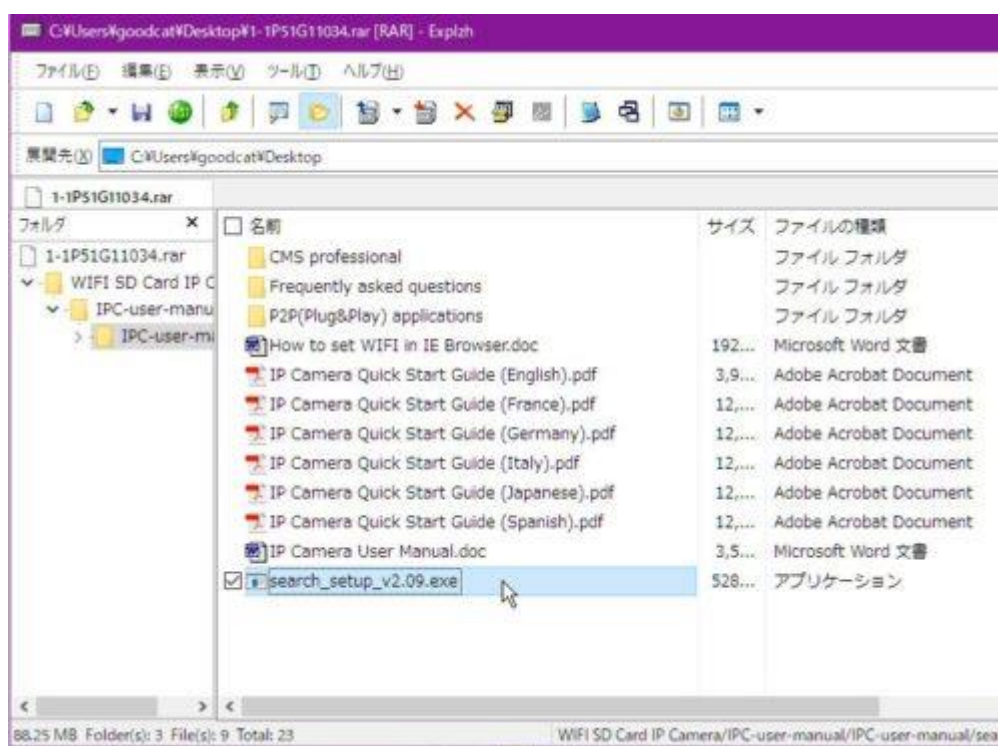
※RAR ファイル形式で圧縮してありウィンドウズで標準では解凍はできないと思います。説明書は英文でした。とりあえず検索ソフトウェアをインストールしないと設定できないので検索ソフトウェアのみを自己解凍形式でここに載せておきます（まだ私のサーバー容量に余裕があるので）。

最新バージョンではなく、現時点のファイルですのでご了承ください。

自己解凍先をデスクトップに設定してますが必要でしたらお好きな場所に変更してください。

検索ソフトウェアのみ私のサイトからダウンロードする方はこちらをご覧ください。

search_setup_v2.09.exe というファイルです。



機種依存文字を使用していますので一部文字化けするかも？

※ダウンロードしたファイルは、解凍ソフトが必要です。もし PC にインストールしてなければ、グーグル検索で、RAR ファイル解凍ソフト と、入れて検索してフリーウェアのソフトを使うといいかも。

メーカーさんの動画による説明 (YOUTUBE)

<Amazon サイトにあるメーカー説明文より>

1: スマホ APP の接続設定

「WiFi 設定+動体検知+アラーム設定+ FTP 設定」

2: NVR を直接にテレビ/PC ディスプレイを接続設定

「WiFi 設定+モーション検出+電子メール設定+FTP 設定+パスワードリセット

IP カメラユーザーマニュアル

バージョン: V4.4

対象機種: V6.9.8.1.1-2017 and later

ステートメント

このマニュアルは、技術的な説明が正しくない場合や印刷エラーがある場合があります。使用する際にはこのマニュアルの問題を解決できない場合は、技術部門に連絡して関連する操作方法をお問い合わせください。この雑誌の内容は、予告無しにいつでも更新されます。

注意

▶インストール環境

- ✦ 高温の発熱物質や環境から離れる。直射日光を避けてください。
- ✦ 屋外に設置する場合は、防水ケーシングを取り付けてカメラを固定してください。普通に放熱を確保するために、換気の悪い場所を避け、防水、防湿、雷保護に注意してください。
- ✦ 機械は水平に設置する壁掛けにして、振動の激しい場所に設置しないでください。他の装置を置かないでください。

▶感電や火災をさけるために

- ✦ 濡れた手で電源やカメラに触れないでください。

- ✦ 液体がカメラに飛散しないようにしてください。内部の短絡や火災のおそれがあります。
- ✦ 他の装置をカメラに直接取り付ける必要はありません。
- ✦ プロフェッショナル以外の人は、カメラの蓋を開けないでください。損傷や感電の原因となります。

▶ 出荷

- ✦ 耐衝撃設計とテストによる梱包は、カメラが誤って破損しないようにするため、出荷時に元の梱包とカードを使用してください。
- ✦ カメラの結露を避けるため、極端に暑いところや寒いところでカメラを動かさないでください。寿命に影響します。
- ✦ 機械を電気で動かすことは厳しく禁止されています。そうしないと、メインボードが損傷します。

コンテンツ

1 製品導入

2 設備の設置

2.1 動作環境

2.2 設備の設置

[3 ネットワーク設定](#)

3.1 インストールガイドを使用して IP カメラを設定する

3.2 *ip* カメラへのアクセス

3.3 メーカーの DDNS を設定してカメラにアクセスする

3.3.1 ポート転送

3.3.2 DDNS

3.3.3 メーカードメイン名訪問

3.3.4 サードパーティの動的ドメイン名訪問

3.4 モバイルアクセス

3.5 携帯電話ソフトウェアの訪問

3.6 WiFi 設定

3.7 VLC ストリーミングメディアプレーヤーの監視

4 機能設定

4.1 モニター

4.1.1 メインメニュー

4.1.2 ビデオ再生ゾーン

4.1.3 モニタリング

4.1.4 マルチデバイスウィンドウ

4.1.5 ブラウザ SD カード

4.1.6 キャプチャ

4.1.7 記録

4.1.8 再生

4.2 オーディオ/ビデオ設定

4.2.1 画像設定

4.2.2 ビデオ設定

4.2.3 オーディオ設定

4.3 ネットワーク設定

4.3.1 ネットワークパラメータ設定

4.3.2 ワイヤレス設定

4.3.3 リモートアクセス設定

4.3.4 プラットフォーム設定

4.3.5 ONVIF 設定

4.3.6 P2P 設定

4.4 アラーム設定

4.4.1 外部アラーム

4.4.2 動き検出

4.4.3 アラーム連動

4.4.4 アラーム時刻

4.5 事前設定

4.5.1 ユーザー管理

4.5.2 タイミング・キャプチャ

4.5.3 タイミング・レコード

4.5.4 E メール

4.5.5 FTP 設定

4.5.6 PTZ 設定

4.6 システム設定

4.6.1 時間設定

4.6.2 初期設定

4.6.3 機器情報

5 よくある質問

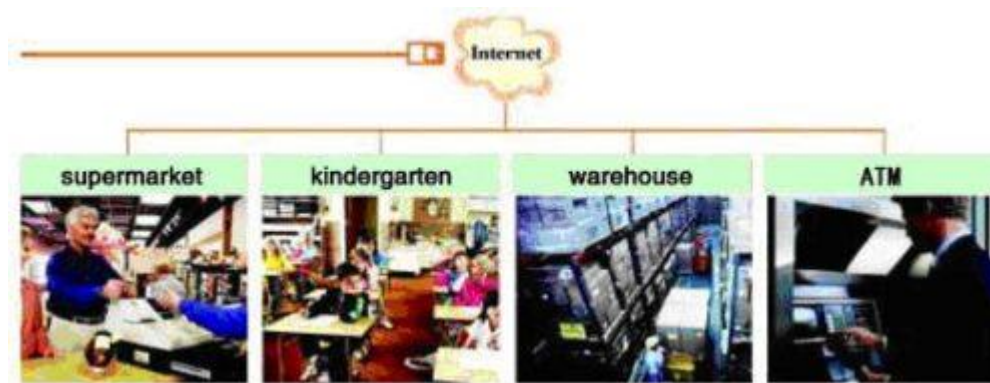
1 製品導入

IP カメラは、内蔵 *Web* サーバーをベースにした製品です。それは多機能の画像効果を持っています。それは *indepent* インストール *monotoring* システム、組み込みの *CPU* およびウェブサーバー、インターネットを介して 高品質のイメージを送

信 します。

IP カメラは、LAN やインターネットを介してリモートで PC やノートブック上の Web ブラウザーで画像を表示し、制御することができます。有線または無線のネットワーク環境であれ、シンプルな不釣り合いとインタラクティブな Web browser は、IP カメラをうまく動作させます。マルチアラームツールを使用すると、異常時にユーザーに対処することもできます。通常、店舗、店舗、学校、工場、家族、その他の場所で使用されます。

IP カメラは、携帯電話のリモートビューをサポートし、PTZ を制御することができます。



インストールの前に、pls がすべて完了したかどうか確認します。梱包が悪い場合は、販売店にご連絡ください。

注 1: パッケージを開封する前に、取扱説明書をよくお読みになり、すべての商品がマニュアルに記載されているものと同じであることを確認してください。

注 2: 無線 LAN 機能が必要な場合は、/ w で機種を選択してください。それは内蔵 WiFi モジュール、アンテナを装備しています。

2 設備の設置

2.1 動作環境

オペレーティングシステム: *Windows 2000/2003 / XP / Vista / 7*

ネットワークプロトコル: *TCP / IP*

PC クライアント: *P4 / 128M RAM / 40GHD / ビデオカードサポート収束分岐、*

Dirict X8.0 以上

※私の PC は、*Windows10* ですが *Windows10* で動作しました。

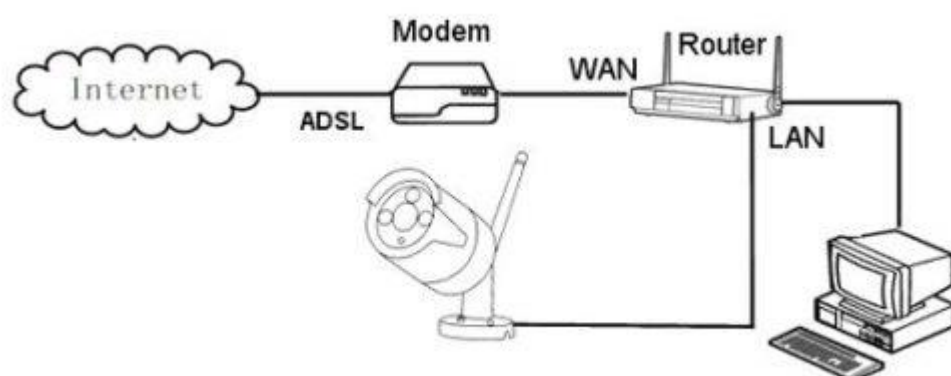
2.2 設備の設置

1. IP カメラをネットワークに接続するか、PC に直接接続されたクロスネットケーブルを使用します

2. 電源を接続する

3. ネットワークが正常に接続されている場合、5 秒以内にネットワークインタフェースのランプ（オレンジ色）が点灯し、データインジケータランプ（緑色）が点滅し、IP カメラの接続が物理的に終了します。

3 ネットワーク設定



ネットワーク接続図

3.1 インストールガイドを使用して IP カメラを設定する

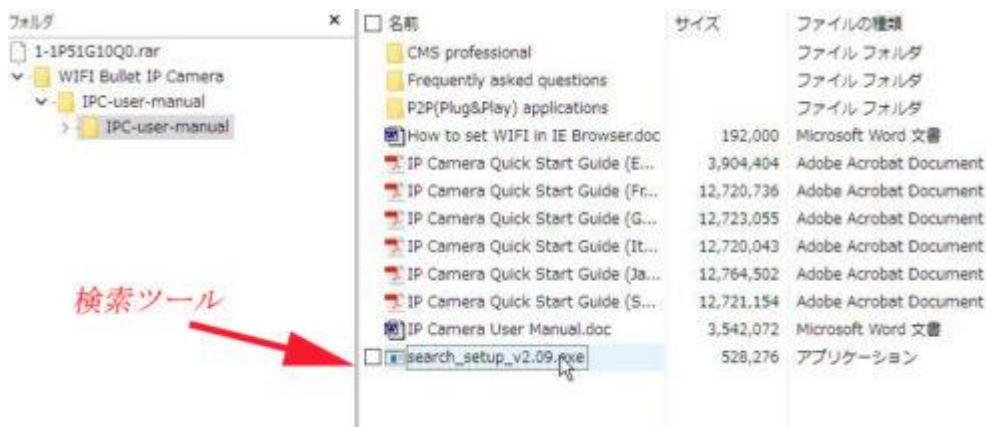
1) IP カメラをネットケーブルでネットワークまたは PC に接続し、上記のようにカメラを起動します。

注: IP カメラが PC に直接接続する場合は、PC の手動割り当て IP アドレスを使用し、カメラの IP アドレスは、カメラと同じネットワークセグメントに属していなければなりません。

2) IP カメラが起動したら、CD から「検索ツール」を見つけ、インストール後、デスクトップ上のショートカット「検索ツール」をクリックしてください。

※CD からとなっておりますが、CD は製品に同梱してなかったので実際にはダウンロードファイルです。

※検索ツールは、メーカーサイトからダウンロードした圧縮ファイル（拡張子が.rar）の中にある「search_setup_v2.09.exe」ファイルをインストールします。



※RAR ファイル形式で圧縮してありウィンドウズで標準では解凍はできないと思います。説明書は英文でした。とりあえず検索ソフトウェアをインストールしないと設定できないので検索ソフトウェアのみを自己解凍形式でここに載せておきます（まだ私のサーバー容量に余裕があるので）。最新バージョンではなく、現時点のファイルですのでご了承ください。

自己解凍先をデスクトップに設定してますが必要でしたら好きな場所に変更してください。

検索ソフトウェアのみ私のサイトからダウンロードする方はこちらをご覧ください。



3) 「Next」をクリックし、画像の下ポップアップをクリックします。

※説明書の翻訳前の子、私の場合は、検出された IP カメラの行をクリックすると、

IE が開いて 3.2 へ飛んでいきました。



デバイスを選択し、[Next]をクリックします。以下のインターフェイスを参照してください。

The screenshot shows a configuration window for an IPCAM. It has two tabs. The top tab displays the local IP as 192.168.1.62 and suggests using the automatically found settings. The bottom tab shows the selected device's settings: IP Address 192.168.1.88, SubMask 255.255.255.0, GateWay 192.168.1.1, MAC Address 00:03:89:11:11:24, Name IPCAM, User admin, and Password *****. A 'Pw Reset' button is next to the password field. At the bottom, there are 'Back', 'Next', and 'Cancel' buttons.

Local IP	192.168.1.62		
The software finds available network setting for the Ipcamera automatically. We suggest you just use it,you want to modify it manually			
IP Address	192 . 168 . 1 . 61	Name	IPCAM
SubMask	255 . 255 . 255 . 0	User	admin
GateWay	192 . 168 . 1 . 1	Password	*****
Port	80	Pw Reset	

IP Address	192.168.1.88	Name	IPCAM
SubMask	255.255.255.0	Port	80
GateWay	192.168.1.1		
MAC Address	00:03:89:11:11:24		

Click Next to confirm the selected device, click Back to reselect the device

[Back](#) [Next](#) [Cancel](#)

4) パラメータを設定して「Next」をクリックし、下の画像を見て「完了」をクリックしてインストールガイドを終了します。

The screenshot shows a completion screen with a dark background. It states that the equipment has been installed successfully and provides a link to connect the remote IPCAM. It also includes instructions for troubleshooting video issues through IE. At the bottom, there are 'Back', 'Next', and 'Finish' buttons.

The equipment has been installed successfully ,you can now click on the following link to connect the remote ipcamera.

<http://192.168.1.88:80>

If you can not video through IE, select the IE's "Tools" menu "safe" option, the security level is selected as a minimum.

Press "Finish" button to exit the program, or press "Back" button to set another device.

[Back](#) [Next](#) [Finish](#)

3.2 ip カメラへのアクセス

1) IE に <http://192.168.1.88> を入力し、次に示すようにユーザ名: admin、パ

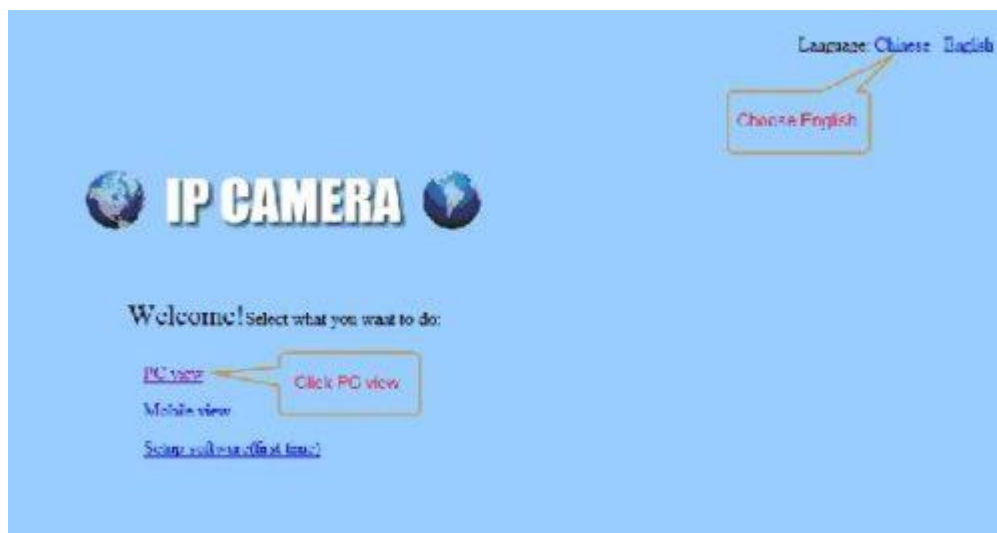
スワード: *admin* を入力してください

※<http://192.168.1.88> は、工場出荷時の初期設定値だともいますが、実際は検索ツールででてきた IP アドレスのままで行いました。



2) 「confirm」をクリックすると、以下が表示されます。

※*confirm*←あったかな? *OK* のことだと思います(多分)。



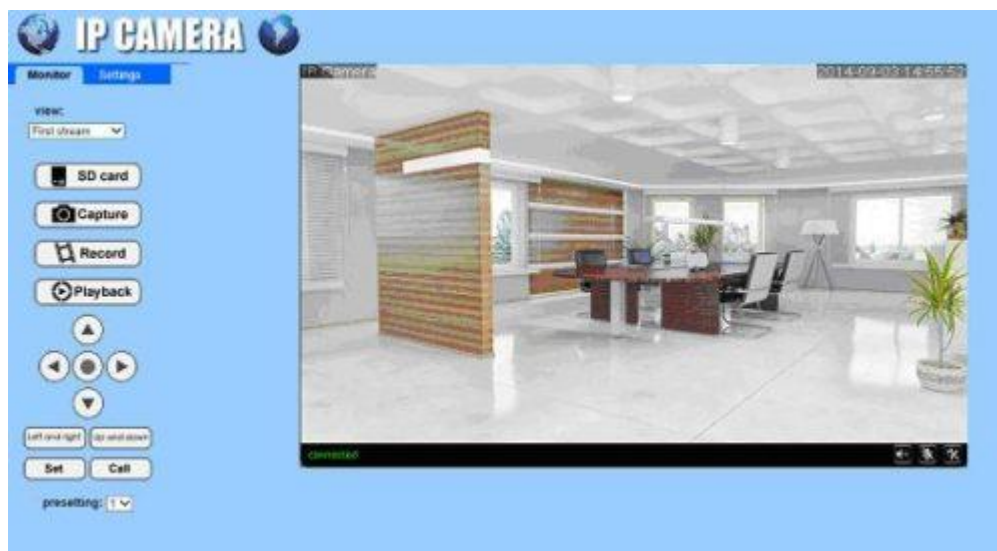
3) 「PCビュー」をクリックします。



4) 「Active Xをダウンロード」をクリックし、画像の下のポップアップをクリックし、「Run」をクリックします（IEブラウザを使用して「雷」を使用しないでください）

＜雷ってなんだろう？ ブラウザはIEでないと正しく表示れないかも？ファイア
フォックス（私の常時使用のブラウザ）では、表示が違ってた＞

5) Active Xのインストールが完了したら、「real-time view」をクリックすると、以下のインターフェイスが表示されます。



3.3 メーカーの DDNS を使用してカメラにアクセスする

3.3.1 ポート転送

WAN から IP カメラにアクセスする場合は、ルータ上でポート転送を行う必要があります。たとえば、Netgear ルーターを取る。

The figure consists of four screenshots from the Netgear SmartWizard configuration interface, illustrating the steps to set up port forwarding for an IP camera. The top-left screenshot shows the 'Basic Settings' menu on the left sidebar, where 'Port Forwarding' is selected under the 'Advanced' section, indicated by a red arrow and the number 1. The top-right screenshot shows the 'Please select the service type' screen, where 'Port Forwarding' is selected, and the 'Add Custom Service' button is highlighted with a red box and the number 2. The bottom-left screenshot shows the 'Ports - Custom Services' form, where the 'Service Name' is 'Input IP camera port #', the 'Service Type' is 'TCP/UDP', and the 'Starting Port' and 'Ending Port' are both set to '1026', indicated by a red arrow and the number 3. The bottom-right screenshot shows the same form, but with the 'Server IP Address' set to '192.168.0.158', and the 'Apply' button is highlighted with a red box and the number 4.

操作手順:

ログインルータのインタフェースした後、「Port Forwarding」を選択してください。

「Add custom Service」を選択。

IP カメラポートを入力します。

IP カメラの IP アドレスを入力し、「Apply」をクリックします（http ポートと IP アドレスは、自分が設定した図 4 と同じにする必要があります）。

注: 異なるルータにはポート転送の設定が異なります。ポートフォワーディングを行うには、ルータガイドに従ってください。

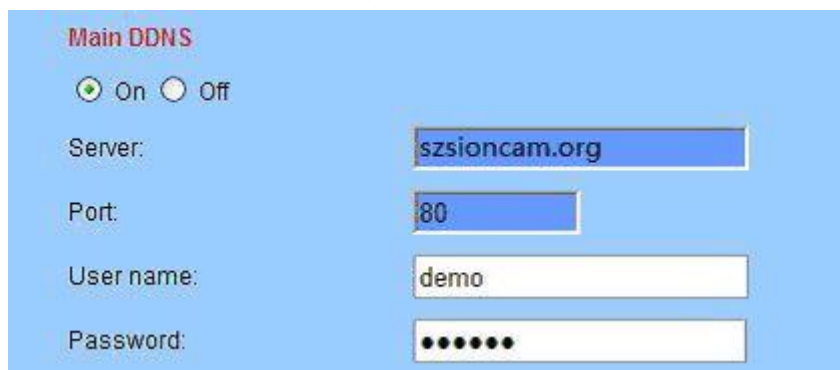
ポートフォワーディングが完了したら、WAN から IP カメラを表示できます。

3.3.2 DDNS

メーカーのドメイン名：

デバイスメーカーは DDNS を確立し、すべてのデバイスに動的ドメイン名を割り当て、ドメイン名は製造時にデバイスに統合されています。たとえば、ブラウザーに「www.hipcam.org」などのドメイン名を入力すると、ブラウザーはデバイスを接続し、IP アドレスを表示します。

注：製造元の製造元による動的ドメイン名は、ユーザー名とパスワードを提供します



Main DDNS

☒ On ☐ Off

Server: szsioncam.org

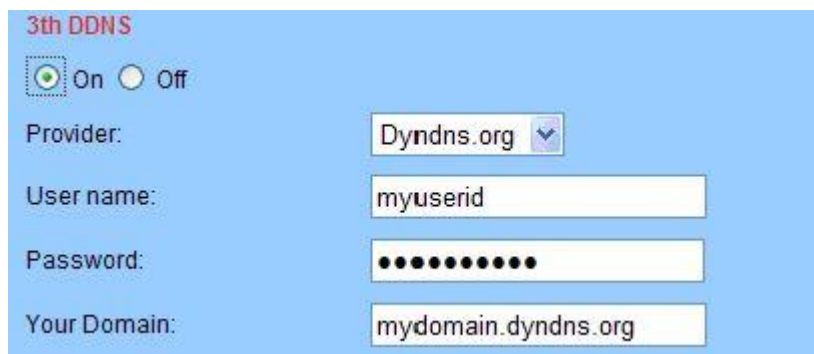
Port: 80

User name: demo

Password:

第 3 部ドメイン名：

ユーザーは、www.dyndns.com などの第 3 部の DDNS を使用することもできます。ユーザーは、この Web サイトから無料のドメイン名を適用し、下の空白に情報を入力して（図 12）、設定を保存する必要があります。その後、ドメイン名を使用することができます。



3th DDNS

☒ On ☐ Off

Provider: Dyndns.org

User name: myuserid

Password:

Your Domain: mydomain.dyndns.org

3.3.3 メーカードメイン名訪問

ルータの設定パラメータとカメラのパラメータは、ブラウザでユーザーの *デモ* を入力します。 *Hipcam*。 *ORG* 直接カメラには、そのようなユーザー名とメーカーとして: *99 a1234b*、ドメイン名 *99 a1234b*。 *Hipcam*。 組織

注: 製造元のドメイン名訪問カメラを使用し、*HTTP* ポートは必要ありません。入力ドメイン名のみにアクセスできます

3.3.4 サードパーティの動的ドメイン名訪問

製品はまた、第三者の *DNS* をサポートすることができます

注意: サードパーティの *DDNS* 分析方法により機能を実現するポートが *80* でない場合は、ブラウザに *DDNS* を入力した後、文字は、変更されない、旧姓 *d* のような *DDNS* の後ろにコロンとポートを追加する: の *http: /を/*

demo .dyndns.org: 1024

3.4 モバイルアクセス

製品はまた、第三者の *DNS* をサポートすることができます

注意: サードパーティの *DDNS* 分析方法により機能を実現するポートが *80* でない場合は、ブラウザに *DDNS* を入力した後、文字は、変更されない、旧姓 *d* のような *DDNS* の後ろにコロンとポートを追加する: の *http: /を/*

demo .dyndns.org: 1024

3.4 モバイルアクセス

携帯電話ブラウザの入力ドメイン名:

http://viewipcam.dyndns.org/mobile.html または

http://viewipcam.dyndns.org/wap.wml

カメラの HTTP ポートが変更された場合は、次のように入力してください：

`http://viewipcam.dyndns.org`： 端口 `/mobile.html` 或は

`http: //viewipcam.dyndns.org`： 端 口`/wap.wml`

3.5 携帯電話ソフトウェアの訪問

1.サポートアンドロイド、Iphone システム

2.Iphone のための【App Store で】、検索「HI プレーヤー」へ

注：“ビデオパラメータ”のページコードは、64 K コードの場合、次のようにフレームレートを 8 フレームに設定することをお勧めしますが、大きすぎると携帯電話のデコードが遅くなり、電話につながる可能性があります遅延を見るための画像

3.6 WIFI 設定

1、ローカルエリアネットワークの設定 IP カメラのネットワークパラメータを介して、PC が IP カメラにアクセスできるようになります。

2、無線ルータの設定無線パラメータ

3、IP カメラの設定無線パラメータ

The screenshot shows a web-based configuration page for wireless settings. The interface includes the following elements:

- Wireless** section header.
- Enable Wireless:** Radio buttons for **On** (selected) and **Off**. An annotation "1 open" points to the **On** button.
- SSID:** A text input field containing "SSID". An annotation "2 search" points to the **search** button.
- Mode:** A dropdown menu set to **infrastructure**. A note below it says "(Select infrastructure mode if using wireless router.)".
- Security mode:** A dropdown menu set to **WPA-PSK**.
- WPA Algorithm:** A dropdown menu set to **TKIP**.
- Key:** A password input field with masked characters (dots).
- Re-type Key:** A second password input field with masked characters.
- Check Wireless Setup:** A **check** button. An annotation "4 input password of the wireless router" points to the **Key** field.
- Search Results Table:** A table with columns: **Action**, **RSSI**, **SSID**, **Encrypt**, and **Auth**. It contains one entry with **RSSI** of **-45**, **SSID** of **linksys**, **Encrypt** of **AES**, and **Auth** of **WPA(2)-PSK**. An annotation "3 choose router SSID" points to the **Join** button in the **Action** column.
- Buttons:** **Join** and **refresh** buttons are below the table. At the bottom, there are **Apply** and **Cancel** buttons. An annotation "click 'apply' save setting" points to the **Apply** button.

注意: ルータがワイヤレスにパスワードを設定していない場合、パスワードを入力する必要はなく、「click」をクリックする必要はありません。

ポップアップは以下のように表示され、WIFI が正しく設定されていることを確認し、

「application」をクリックして設定を保存し、チップ接続の場合はパスワードを入力し、

Checking WiFi, please wait about 30 seconds.

Connected to WiFi successfully.

Select "Apply" to save these settings.

close

4、IP カメラを切断する、IP カメラを再起動するために電源を切る、WIFI 接続を使用することができます

注: WIFI 機能を開いた後、有線接続を使用する必要がある場合は、最初にインターネットに接続されたカメラをネットワークに接続し、次にカメラでウェブに接続するか、ネットワークカメラをネットワークに接続して状態にする必要があります

3.7 VLC ストリーミングメディアプレーヤーの監視

このカメラは RTSP ストリーミングをサポートしています。ここでは VLC プレーヤーを使用してカメラを見ることができます。

例えば：

IP: 192.168.1.88

RTSP ポート番号: 554

ここでは、VLC に次の URL のいずれかを入力できます。

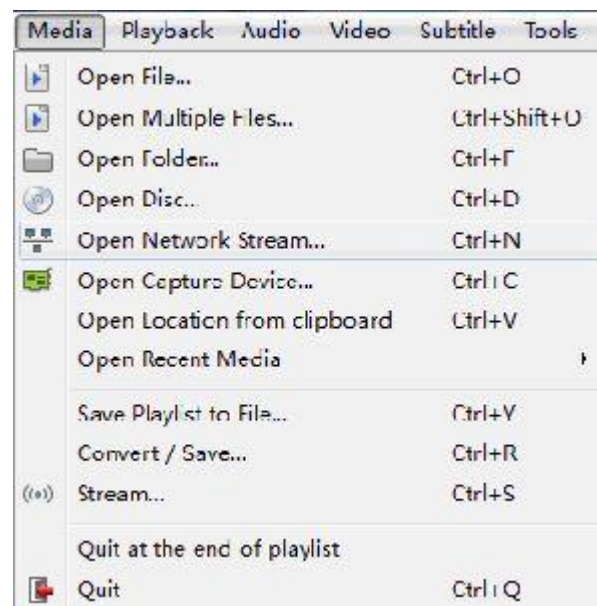
最初のストリーム: *rtsp: //192.168.1.88/11*

第 2 ストリーム: *rtsp: //192.168.1.88/12*

TCP:

1. 「VLC Player」を開き、「media」—「open newtork streaming」を選択する

るか、以下のように *Ctrl + N* キーを押します。

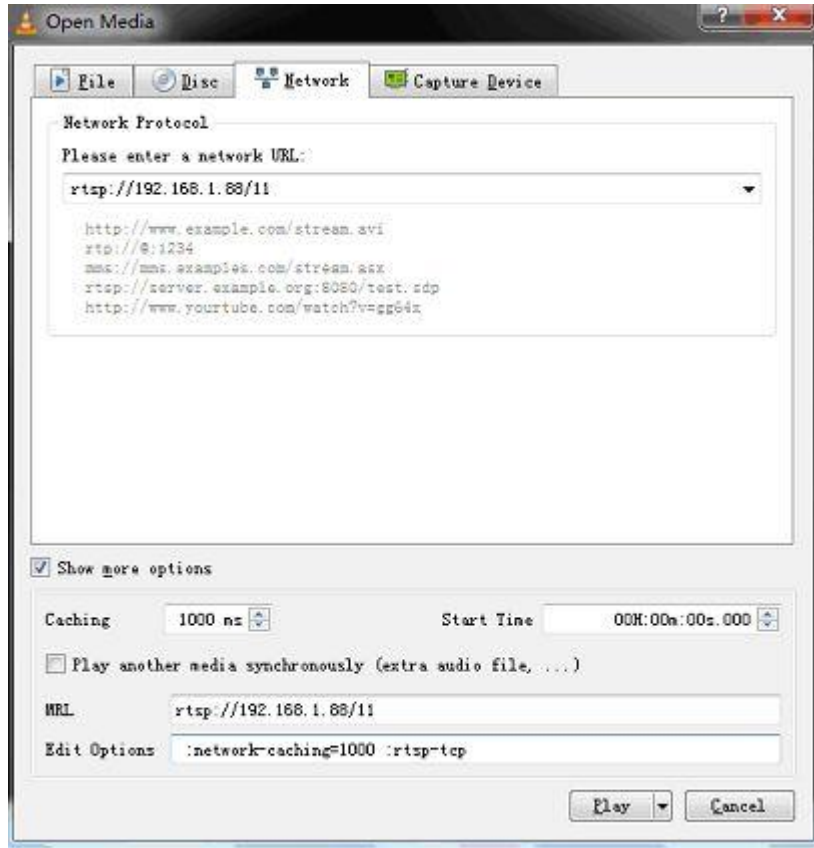


2. *RTSP: // IP: ポート/ 11* (第 1 ストリーム) *RTSP: // IP: ポート/ 12* (第

2 ストリーム)、*RTSP: // IP: ポート/ 12* (第 3 ストリーム) (URL は RTSP

ポート、デフォルトは **554**、省略可能)

※RTSP: // IP: ポート/ 12 (第3ストリーム) ←ん?、第二ストームまでだと思います。



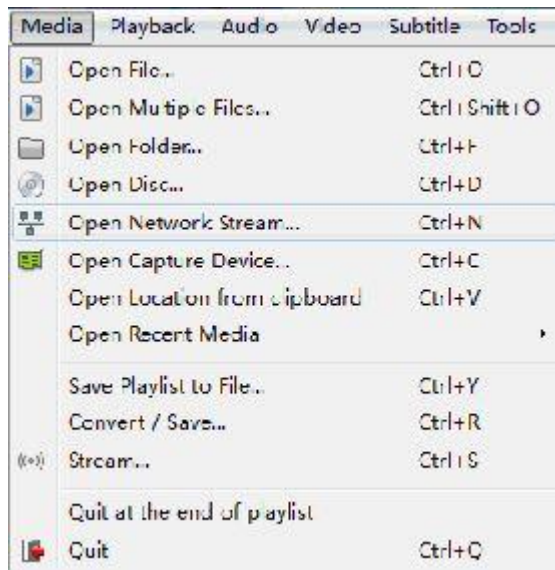
注: TCP 接続を使用する RTSP では、編集オプションに “: rtsp-tcp” (“” は含まない) を入力する必要があります。

※VLC プレイヤー (公式サイト)

UDP :

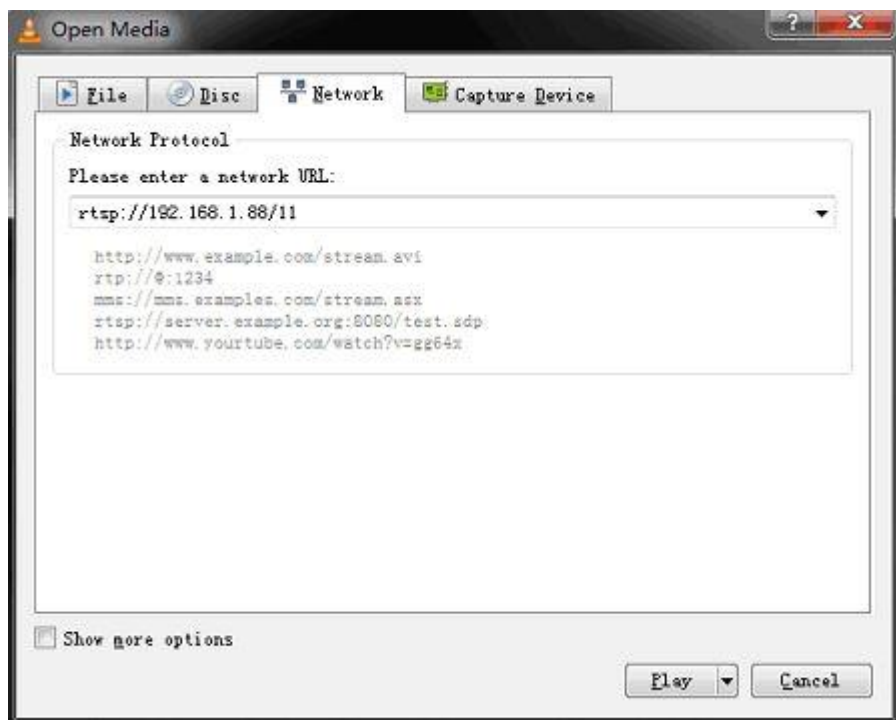
1. VLC Player を開き、「media」 — 「open newtork streaming」をクリックす

るか、以下のように コンビネーションキー「*Ctrl + N*」を押します。



2. URL アドレスの入力: *RTSP: // IP: ポート/ 11* (第 1 ストリーム)

RTSP: // IP: ポート/ 12 (第 2 ストリーム)、*RTSP: // IP: ポート/ 12* (第 3 ストリーム) (ポートは *RTSP* ポート、デフォルトは *554*、省略可能)

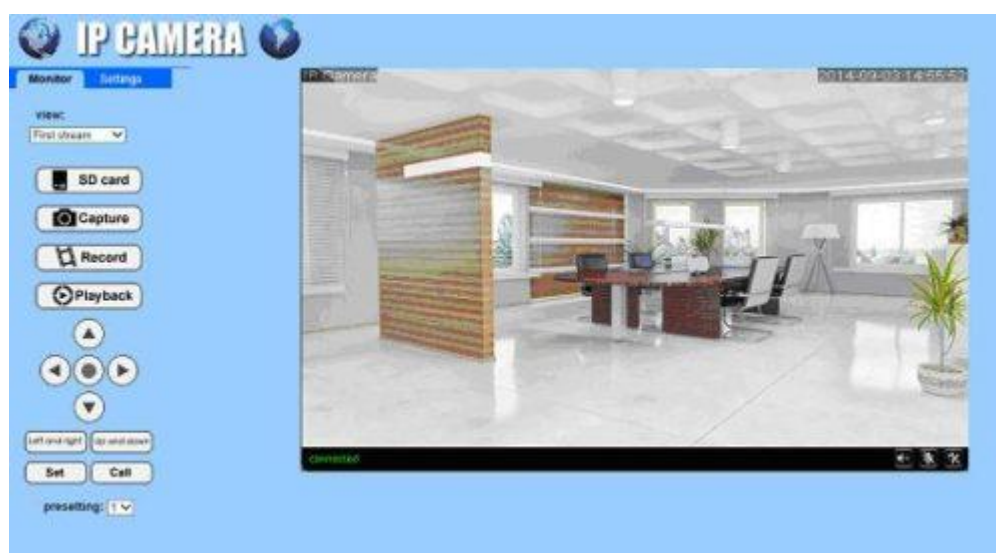


パブリックネットワークによる **RTSP** 監視が必要な場合は、以下のポートをマッピングする必要があります。

TCP	554	RTSP port
UDP	554	RTSP port
	6600	UDP port
	6602	Audio port

4 機能設定

4.1 モニター



4.1.1 メインメニュー

すべてのページには、リアルタイムモニタリングとパラメータ設定を含む **2** 種類のメニューバーがあります。リアルタイムモニタリングは、カメラ画像および関連する操作ファンクションキーを表示することである。パラメータ設定は、カメラの関連パラメータを設定することです。




4.1.2 ビデオ再生ゾーン

ビデオ再生領域はビデオ解像度と一致し、解像度が高いほど再生領域が大きくなります。再生領域をダブルクリックすると、フルスクリーンが表示され、再度ダブルクリックして元のサイズに戻します。

動き検出を設定した場合、動く物体を検出するとこの領域になり、ユーザに異常を警告するペインが表示されます。

プレイエリアの下には、以下に示すようなスタチューバーがあります。

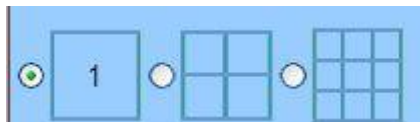


- 1) **connected**: IP カメラの現状
- 2) : オーディオ再生ボタン: コンピュータの音声を再生することができます。デバイスによってキャプチャされ、再度クリックすると、その機能は停止されます。
- 3) : オーディオ送信ボタン: コンピュータでキャプチャしたデバイスに音声を送り、もう一度クリックすると機能が停止します。
- 4) : ファイル保存場所の設定: 録画とキャプチャの場所を設定することができます。デフォルトの場所は **D: / record** です

4.1.3 モニタリング

あなたは 3 種類に分けられた要件としてウインドウ監視サイズを設定することができます: ファーストストリーム: **720P (1280 * 720)**; 第 2 のストリーム: **VGA (640 * 352)**; 第 3 ストリーム: **QVGA (320 * 176)**。また、第 1 ストリーム、第 2 ストリーム、第 3 ストリームの監視イメージを選択することもできます。

4.1.4 マルチデバイスウィンドウ



カメラ内部のファームウェアは、最大 9 台のカメラを同時に監視することができます。マルチデバイス設定で他のカメラを追加することができます

4.1.5 ブラウザ SD カード

SD カードを挿入する場合は、図のように、ポップアップページの SD カードボタン

をクリックして SD カードの内容を一覧表示し ます。

Index of /sd/

<u>Name</u>	<u>Modified</u>	<u>Size</u>
<hr/>		
Parent directory -	-	
20140919/	19-Sep-2014 10:26	[DIRECTORY]

4.1.6 キャプチャー

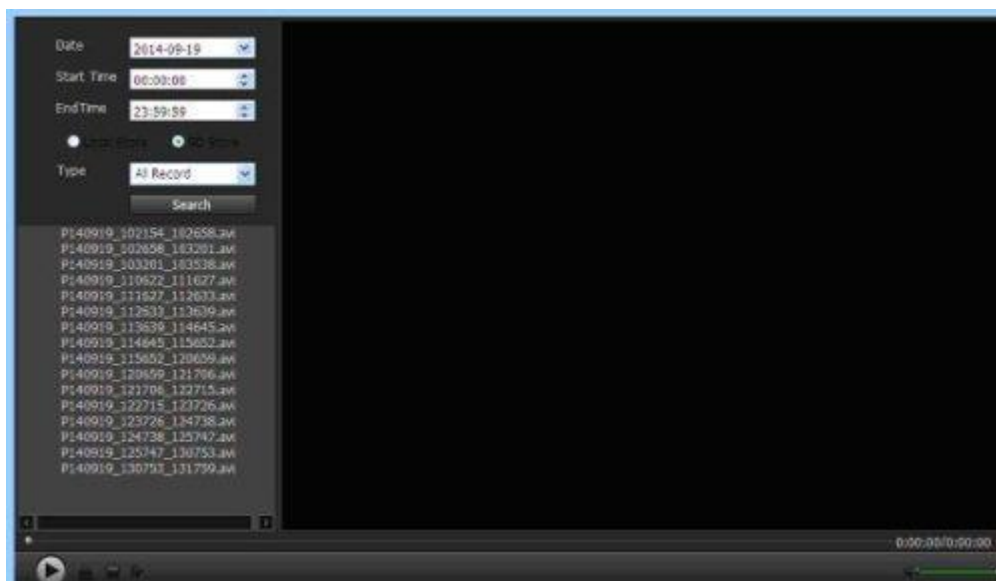
キャプチャボタンをクリックすると、現在再生中の画像が設定パスに画像として保存されます。

4.1.7 記録

ビデオボタンをクリックすると、ビデオストリームとオーディオストリームがローカルコンピュータの設定パスに記録されます。録画すると、ビデオ再生エリアのステューバーに録画が表示されます。録音ボタンをもう一度クリックすると、録音が停止します。

※キャプチャや記録（録画）が、機能しないときには、私が試行錯誤の末、たどり着いた方法で IE の設定を変更すると機能するようになりました。参照は[ここ](#)

4.1.8 再生



再生ボタンをクリック すると、図のようにプレーヤーがポップアップし、ローカルのハードディスクと SD カードのビデオに記録されます。

※翻訳がおかしい？（翻訳原文重視で訂正せずに、予想で書き足し）ローカルのハードディスクと SD カードのビデオに記録されたものが再生できます。

4.1 オーディオ/ビデオ設定

4.2.1 画像設定

4.2.1 画像設定



1) 色調整

上記のスライダをドラッグすると、明るさ、彩度、コントラスト、シャープネス、露出を調整し、各ユーザーの視覚的な優先度を満たすことができます。

2) フリップと鏡像

それは上下に左右のミラーを上下に調整することができます。

3) 露出モード

「オート、屋内、屋外」を選択できます。 デフォルトは自動です。

4) デフォルト

“default”をクリックすると、イメージパラメータが工場出荷時の設定に戻ります。

4.2.2 ビデオ設定

The screenshot displays the 'Video settings' interface with a light blue background. It is organized into three sections: 'Video settings', 'First stream', and 'Second stream' (with 'Third stream' partially visible at the bottom). Each section contains various configuration options for video encoding and streaming.

Section	Parameter	Value	Range/Notes
Video settings	Video format	50Hz	
	Video Coding	mainprofile	
First stream	Resolution	1920x1080	
	Bit rate	6144	kbps (32-8192)
	Maximum frame rate	25	fps
	Key frame interval	50	(2-150)
	Bit rate control	<input checked="" type="radio"/> VBR	
	Image quality	1	(The smaller the value, the better the image quality, larger flow control)
	Second stream		
	Resolution	640x352	
Second stream	Bit rate	512	kbps (32-6144)
	Maximum frame rate	25	fps
	Key frame interval	40	(2-150)
	Bit rate control	<input checked="" type="radio"/> VBR	
	Image quality	1	(The smaller the value, the better the image quality, larger flow control)
	Third stream		
	Resolution	320x176	
	Bit rate	256	kbps (32-6144)
Maximum frame rate	25	fps	

- 1) ビデオコーディング設定：メインプロファイルとベースライン調整可能、デフォルトはメインプロファイル
- 2) ストリーム定義の調整

装置は、720P (1280 * 720) および Q720P (640 * 352)、第2ストリーム：Q720P (640 * 352)、QQ720P (320 * 176) をサポートする。第3の流れ：QQ720P (320 * 176)；解像度が高くなればなるほど、画像はより明確になりますが、ストリームが大きくなり、ネットワーク帯域幅も広がります。

3) ストリーム調整

ユーザーはストリームを指定できます。 世俗的に言えば、より大きな流れ、画像はより明瞭です。 しかし

ストリームの構成は、ネットワークの帯域幅が狭い場合、ネットワーク帯域幅と組み合わせて、より大きなストリームを構成する必要があります、ビデオストリームが正常に送信されないことがあります、視覚効果は非常に悪いです。

デフォルトのストリーム: 最初のストリーム: 4096Kbps。 第2ストリーム:

1024Kbps; 第3ストリーム: 256Kbps

4) 最大フレームレート調整

制限されたネットワーク帯域幅で最大伝送速度を毎秒に設定すると、ビットレートとフレームレートが低くなることが示唆されます。

5) メインフレーム間隔

2つの1フレーム間の間隔を設定します。大きい間隔の場合、最初に画像を開いたときに応答が遅くなることがあります。

6) ストリーム制御方法

ストリーム制御には、固定ストリーム (CBR)、可変ストリーム (VBR) の2つのモードがあります。 固定ストリームを選択すると、ビデオエンコーダはストリーム設定の速度でコーディングします。 可変ストリームの場合、ビデオエンコーディングは、ストリーム設定速度に基づいて画質と互換性がありますが、この速度では完全にはレコーディングされません。

7) OSD 文字の重ね合わせ設定

このオプション設定により、デバイス名と時刻をビデオ画面に読み込むことができます。

4.2.3 オーディオ設定

Audio Settings

Audio Type: G711

First stream

Audio Settings: ☒ On ☐ Off

Second stream

Audio Settings: ☒ On ☐ Off

Third stream

Audio Settings: ☒ On ☐ Off

Audio Input

Input Type: MIC

Input volume: 80 (1-100)

Output volume: 95 (1-100)

Apply **Cancel**

1) オーディオを収集する: “open”を選択するとレコーディング時にオーディオ信号を追加し、“close”を選択するとレコーディング時にオーディオを追加しないことを意味します。第1ストリーム、第2ストリーム、第3ストリームのオーディオコレクションを別々に表示するかどうかを選択できます。

2) 音声フォーマット: G711 と G726 はオプションです

3) 入力オプション: 入力ボリュームと出力ボリュームを定義できます。範囲は 1 ~100 です。

マイク入力: デフォルトは入力 31、出力 79

線形入力: デフォルトは入力 15、出力 79

4.3 ネットワーク設定

4.3.1 ネットワークパラメータ設定

LAN Settings

IP Configuration Type: Fixed IP Address

IP address: 192.168.1.88

Subnet mask: 255.255.255.0

Gateway: 192.168.1.1

DNS Configuration Type: Manual DNS

Primary DNS: 192.168.1.1

Secondary DNS:

HTTP&RTSP

HTTP Port number: 80 (80 or 024-401E1)

RTSP Port: 554 (80 or 024-401E1)

RTSP Permission check: ☐ On ☒ Off (Note: You need to restart the machine, the settings take effect)

Apply Cancel

1) LAN 設定

工場出荷時の IP アドレスは **192.168.1.88** です。ユーザーは「*IP Camera Rapid Installation Guide*」を実行して、ネットワークパラメータを設定することができます。

2) HTTP ポート

IP アドレスはネットワーク上のデバイスを識別し、このデバイスはマルチネットワークプログラムを実行することができ、各ネットワークプログラムはネットワークポートを使用してデータを送信するので、データの送信はポートとポート間で実行されると言えます。このページのポート設定は、どのポートを使ってデータを送信するのかを *Web* サーバープログラムに設定することです。ポートマッピングを行うときは、このポートと一致する必要があります（工場出荷時のデフォルトポートは **80** です）。

3) RTSP ポート

IP カメラは RTSP プロトコルをサポートしており、VLC や他のツールで直接再生することができます。

4) RTSP パーミッションチェック

RTSP Connection を使用している場合、[open]を選択した場合は、ログインユーザー名とパスワードを入力する必要があります。close を選択すると、カメラのユーザー名とパスワードを入力する必要はなく、カメラに入ることができます。

4.3.2 ワイヤレス設定

以下のように WIFI 設定を有効にするインターフェイスで、ユーザーは「検索」をクリックしてページをポップアップし、すべての Wifi ネットワークを表示し、ネットワークを選択し、すべてのパラメータをパラメータ列に入力します（例：SSID、暗号化アルゴリズム、など）自動的に、ユーザーはパスワードを入力し、パスワードを確認する必要があります。設定後、“check”をクリックして設定が正しいかどうかをテストすることができます。

注：WIFI ネットワークを設定する前に、Wi-Fi モジュールが内蔵されているかどうかを確認してください。それ以外の場合はワイヤレスネットワークを使用できません。

The screenshot shows the 'Wireless' configuration page. It includes fields for 'Enable Wireless' (radio buttons for On/Off), 'SSID', 'Mode' (dropdown menu), 'Security mode' (WPA-PSK), 'WPA Algorithm' (TKIP), 'Key', and 'Re-type Key'. There is a 'check' button for the wireless setup. A table on the right lists available networks with columns for Action, RSSI, SSID, Encrypt, and Auth. The 'Join' button in the table is highlighted. At the bottom, there are 'Apply' and 'Cancel' buttons. Red annotations with numbers 1 through 4 point to specific elements: 1 points to the 'Open' radio button, 2 points to the 'search' button, 3 points to the 'Join' button in the table, and 4 points to the 'check' button.

Action	RSSI	SSID	Encrypt	Auth
Join	-45	linksys	AES	WPA(2)-PSK

注：デバイスがネットワークケーブルを接続し、*WIFI* を有効にしてデバイスを認識すると、接続できない場合は最初に有線接続を選択し、次に *WIFI* 接続を選択します。
Wifi 接続では、ネットワークケーブル接続と同じ *IP* アドレスとポートを使用します。

4.3.3 リモートアクセス設定

Internet IP Address

Main DDNS
☒ On ☐ Off

Server:

Port:

User name:

Password:

3th DDNS
☒ On ☐ Off

Provider:

User name:

Password:

Your Domain:

UPnP Port Forwarding
☐ On ☒ Off

5) インターネットの *IP* アドレスを表示する

上の図のように「*Show*」ボタンをクリックすると、インターネットに接続されているときに *WAN IP* アドレスを表示する別の新しいページが表示されます。

6) 動的ドメイン名の設定

5.3.2 DDNS の 内容を参照してください。

7) UPNP

UPNP はユニバーサルプラグアンドプレイの略で、UPNP を起動した場合、IP カメラが LAN に接続されると、LAN のルータと通信します。ルータは、自分のポートを転送するためにポートを開くようにルータに要求します。ユーザは、ポート転送を設定するためにルータにログインする必要はありません。

注:

users 機能の使用では、ルータを確認する必要も UPNP が有効になっています。多くのルータのモデルは、必ずしも非常に良い UPNP をサポートすることはできませんので、ルータをテストしてサポートすることは非常に良いですか、または機能を開始しないことをお勧めします。現在のテストと TP - LINK ルータは良い協力します。

4.3.4 プラットフォーム設定

下記のように、オープンプラットフォーム設定後、ログイン ID、パスワード、サーバアドレス（ログイン ID、パスワード、サーバアドレスはプラットフォームサービスプロバイダが提供）を入力する必要があります。

Platform

Enable: ☒ On ☐ Off

Device ID: 99101

Password: ●●●●●

Port: 12105

Server: 58.64.153.34

Timeout: 5 (1-300sec)

Connection status: Offline

Note: reboot device after update settings.

Apply Cancel

注: カメラがプラットフォームサーバーに接続されている場合、「*connection statu*」

は「*online*」と表示され、それ以外の場合は「*offline*」になります。

4.3.5 ONVIF 設定

A screenshot of the ONVIF settings dialog box. The dialog has a light blue background. At the top left, the title 'ONVIF' is in red. Below it, there are five settings: 'onvif:' with radio buttons for 'On' (selected) and 'Off'; 'Server Port:' with a text box containing '8080'; 'Purview:' with radio buttons for 'Check type' and 'No check' (selected); 'Time zone Settings:' with radio buttons for 'Allow' and 'Prohibit' (selected); and 'Image Settings:' with radio buttons for 'Allow' and 'Prohibit' (selected). At the bottom right, there are two buttons: 'Apply' and 'Cancel'.

ONVIF スイッチ: デフォルトは開いています

ポート: デフォルトは **8080** です

パーミッション: デフォルトは検証されていません（バックエンド機器に依存しますが、一部のバックエンド機器は主にパーミッション検証をサポートしていないと考えられています）

タイムゾーン設定: 禁止（バックエンド機器のカメラ時間の変更ではない）

画像パラメータ設定: 禁止（バックエンド機器変更画像パラメータに属していない）

4.3.6 P2P 設定

F2P

Enable: ☒ On ☐ Off

UID:

Server1:

Server2:

Server3:

Server4:

Apply **Cancel**

サーバアドレス、サーバポート、機器シリアル番号（注：各機器のシリアル番号は一意であり、繰り返しはできません）

4.4 アラーム設定

4.4.1 外部アラーム

ポートに外部アラーム検出器がある場合は、下記のように外部アラームを有効にした「外部アラーム入力」をチェックすることができます。 アラームがノーマルオープンスイッチアラームの場合、「*normally open*」を選択してください。 もしアラームがノーマルクローズスイッチアラームであれば、*normally closed*を選択してください。

☒ External Alarm

External Alarm Mode ☒ Open ☐ Close

Apply **Cancel**

4.4.2 動き検出



ゾーンが固定されているかどうかを監視したい場合は、ゾーンに例外がある場合はアラームが有効になり、動き検出機能を選択できます。以下のような設定。機器は 4 つのゾーンの設定をサポートすることができます。ページの下部にあるオプションボックスをチェックすることで有効にできます。ゾーンを有効にすると、ゾーンボックスが画面に表示され、ゾーン番号のリストが表示され、このゾーンボックスにマウスを移動すると、ボックスを任意の位置にドラッグできます。右下にある赤いボックスにマウスを移動し、ドラッグしてサイズを変更することもできます。設定後、適用をクリックすると、モーション検出が有効になります。

4.4.3 アラーム連動

アラームがトリガされると、機器は以下の図のように多くの方法でアラームを発します。

- ▶ アラームと写真を電子メールに送信する
- ▶ キャプチャした画像を割り当てられた **FTP** サーバーに送信する
- ▶ 割り当てられた **FTP** サーバーにビデオ録画を送信する
- ▶ リレー出力
- ▶ 画像をキャプチャし、**TF** カードに保存します

- ▶ 15 秒間ビデオを録画し、TF カードに保存する（ビデオの前に 1-3 秒の警告を含む）
- ▶ リンケージプリセット：アラームの後、プリセットを呼び出します
- ▶ アラームキャプチャ quantity、必要に応じて設定（1-3 枚）

※TF カードとは、microSD カードのことです。

Linkage set

☐ E-mail Alarm and Send with Picture [Email Setting](#)

☐ Save Picture on the FTP Server [FTP Server Setting](#)

☐ Save Video on the FTP Server

☐ Relay out 5 sec ▼

☐ Save Picture on the SD Card

☐ Save Video on the SD card

Image capture

Image capture number: 3 ▼

Apply Cancel

4.4.4 アラーム時刻

alarm time

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
Alarm																								
Armed																								
Disarmed																								
Armed																								
Disarmed																								
Armed																								

Apply Select List Clear List

保護期間内に検出されたアラームの後でのみ、装置はアラームをトリガします。保護を慎重に設定する時間を選択する必要があります。

注：時間を設定するときは、まずシステム時間を調整してください。

4.5 事前設定

4.5.1 ユーザー管理

システムは、**3**つのレベルのユーザ権限、ユーザ名: *admin / user / guest* を設定します。 管理者が持っている

最高の権限は、任意の設定を行うことができます。 ユーザーは *PTZ*、ブラウズビデオ、*PC* クライアント録画と画像キャプチャなどしか操作できませんが、設定はできません。 ゲストはビデオを閲覧することしかできず、機器上で操作を行うことはできません。

工場を出るとき、これらの **3**人のユーザーのデフォルトパスワードは、「*admin*」、

「*user*」、「*guest*」です。 不正なユーザーがログインするのを防ぐために、を初めて使用する場合はパスワードを変更してください。



Privilege	User name	Password	Re-type password
admin	admin	••••••	••••••
user	user	••••	••••
guest	guest	••••	••••

Apply Cancel

※*admin* しか項目が無かったけど、できれば各種権限あるといいけど、私の場合、特に問題ないです。

4.5.2 タイミング・キャプチャ

SD cardsnap interval: 60 sec

☐ Save Picture on the SD Card

FTPsnap interval: 5 sec

☒ Save Picture on the FTP Server [FTP](#)

Apply Cancel

「SD カードに画像を保存する」または「FTP サーバーに画像を保存する」を選択すると、一定間隔で（上記のように設定できます）、SD カードに保存された画像をキャプチャします。

4.5.3 タイミング・レコード

Record Setting

Record file duration: 600 sec

Whether to open Record: ☒ On ☐ Off

Stream: First stream

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
Sunday																								
Monday																								
Tuesday																								
Wednesday																								
Thursday																								
Friday																								
Saturday																								

Apply Select List Clear List

ビデオファイルの長さ：ビデオファイルの長さを設定できます。デフォルトは 600 秒です。

オープンビデオ：TF カードへのオープンビデオかどうかを選択できます

ストリーム：録画ストリームを設定できます

記録時間：必要に応じてタイミング記録時間を設定する

※TF カードとは、microSD カードのことです。

4.5.4 E メール



Email Setting

SMTP server name: Server Port: ssl ☐

Authentication: ☒ on ☐ off

Username:

Password:

Send To:

Sender:

Subject:

Message: (the max length is 127)

Test Email settings: Please set first, and then test.

上記の写真の項目は、入力必須フィールドです。充填されたコンテンツが *qualified* されていない場合、設定は成功しません。

執筆が完了したら、最初に **Apply**（適用）をクリックし、次にテストします。

注：1. 電子メールを送信するサーバーは **POP3** プロトコルをサポートする必要があります。セキュリティを強化し、スパムを減らすために、多くのメールサーバーが現在このプロトコルを終了しています。したがって、ユーザーはメールサーバーを選択する前に **POP3** をサポートしているかどうかを確認する必要があります。そうしないと、メールは正常に送信できません。

SSL 証明書を使用しているいくつかのメールサーバーでは、**SSL** オプションを有効にして、電子メールを正常に送信する必要があります。

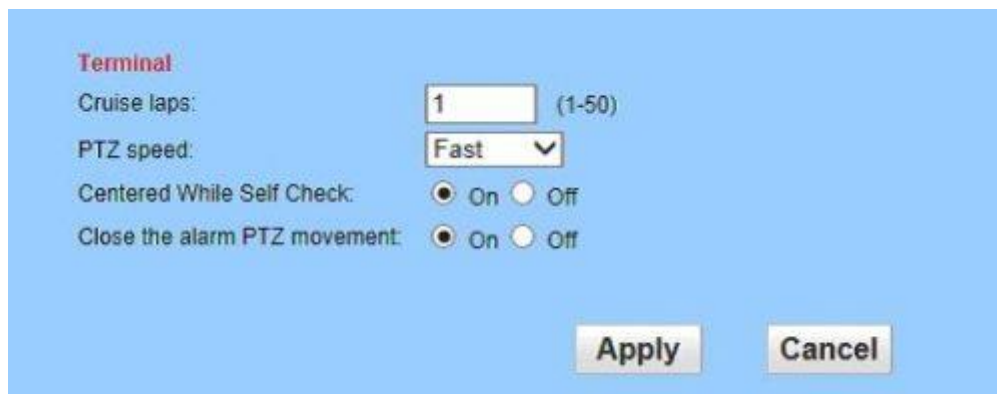
4.5.5 FTP 設定



The image shows a configuration window titled "FTP" with a light blue background. It contains several input fields and a test button. The fields are: "Server Address" with the value "szsioncam.3322.org", "Server Port" with "1234", "User name" with "hi11", "Password" with four black dots, "Passive mode" with "Off" selected (radio button), and "Path" with "/1231". Below these is a "Test FTP settings:" section with a "Test" button and the text "Please set first, and then test.". At the bottom right are "Apply" and "Cancel" buttons.

注: **FTP** 機能を使用する場合は、まず **FTP** サーバーからユーザー名とパスワードを適用し、同時に特定の記憶域を適用する必要があります。また、ユーザーが記憶域にサブディレクトリーを作成して構築する必要があります。

4.5.6 PTZ 設定



The image shows a configuration window titled "Terminal" with a light blue background. It contains several settings: "Cruise laps" with a value of "1" and a range "(1-50)", "PTZ speed" with a dropdown menu set to "Fast", "Centered While Self Check" with "On" selected (radio button), and "Close the alarm PTZ movement" with "On" selected (radio button). At the bottom right are "Apply" and "Cancel" buttons.

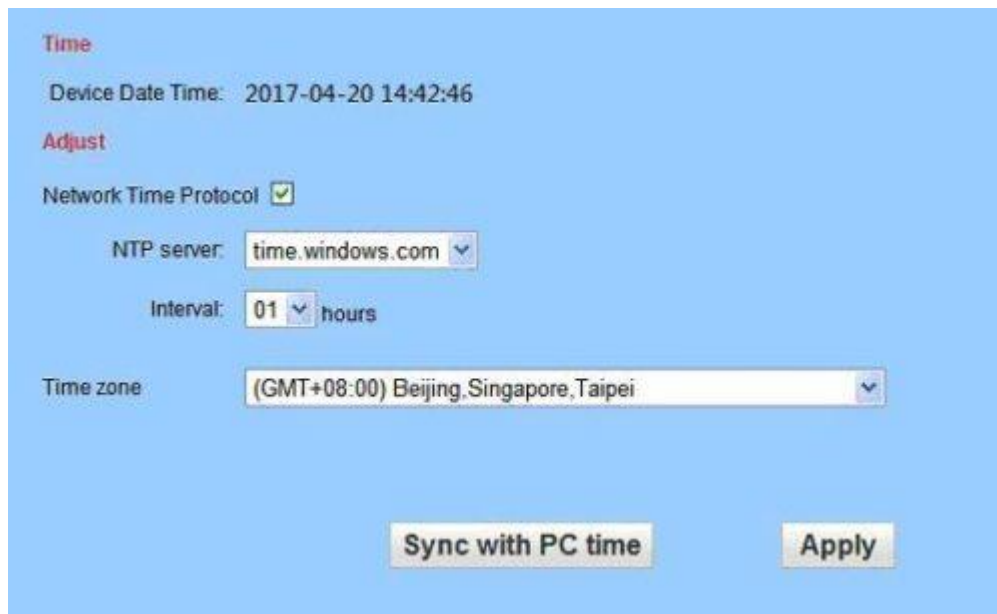
クルーズラップ: クルーズラップを設定できます。デフォルトは **1** です。

PTZ スピード: 速い、中、遅い調節可能、デフォルトは速い

セルフチェック中心: 電源投入時、セルフチェック、完了後、**PTZ** が中央になります。デフォルトはオフです

4.6 システム設定

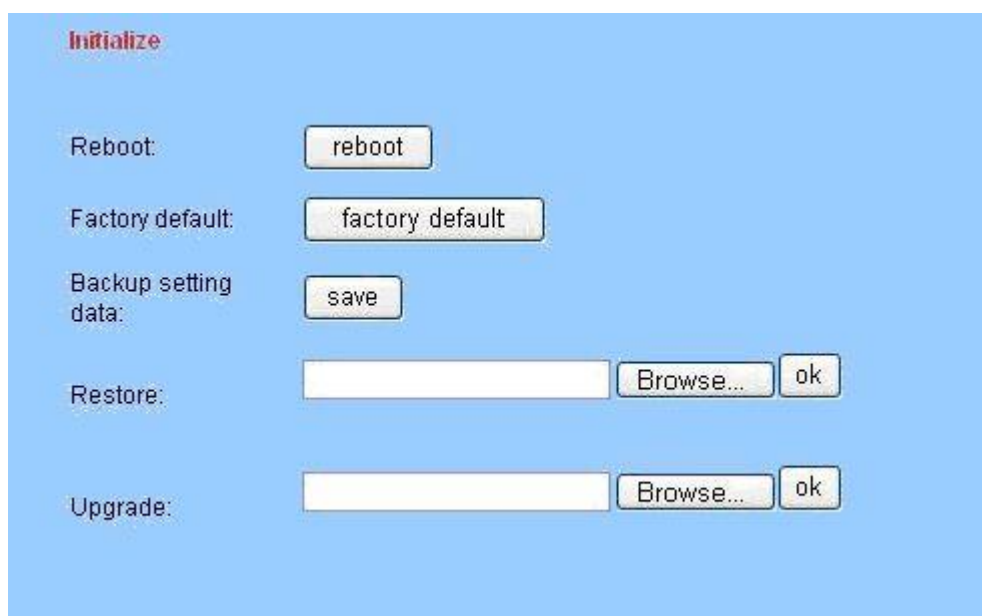
4.6.1 時間設定



The screenshot shows a 'Time' settings page with a light blue background. At the top, the 'Device Date Time' is displayed as '2017-04-20 14:42:46'. Below this, the 'Adjust' section contains a checked 'Network Time Protocol' checkbox. The 'NTP server' is set to 'time.windows.com' with a dropdown arrow. The 'Interval' is set to '01' with a dropdown arrow, followed by the text 'hours'. The 'Time zone' is set to '(GMT+08:00) Beijing, Singapore, Taipei' with a dropdown arrow. At the bottom, there are two buttons: 'Sync with PC time' and 'Apply'.

上記のように、タイムゾーンを最初に割り当ててください。これは、*PC* または *NTP* サーバーとしての同期です。

4.6.2 初期設定



The screenshot shows an 'Initialize' settings page with a light blue background. It contains several sections with buttons: 'Reboot:' with a 'reboot' button; 'Factory default:' with a 'factory default' button; 'Backup setting data:' with a 'save' button; 'Restore:' with a text input field, a 'Browse...' button, and an 'ok' button; and 'Upgrade:' with a text input field, a 'Browse...' button, and an 'ok' button.

- ▶ 再起動ボタンをクリックすると、デバイスが再起動します。プリセットが設定されている場合、PTZはプリセット位置に回転します。
- ▶ 工場出荷時のデフォルト設定をクリックすると、すべての設定が出荷時のデフォルト設定に戻り、再起動します
- ▶ 保存ボタンをクリックすると、システムの現在の設定はすべて保存されます。
- ▶ リカバリの列で、保存されたすべての設定ファイルを選択し、[OK]をクリックすると、すべての設定を回復できます。
- ▶ 更新列で、更新するファームウェアを選択し、[OK]をクリックすると、ネットワーク経由でデバイスをアップグレードできます。アップグレード後、システムは工場出荷時のデフォルト設定に復帰します。アップグレードには、アップグレードを成功させるためのダイアログが表示されるまで、長い時間が必要です。

4.6.3 機器情報

Device information	
Device ID:	IPCAM
Device Type:	C6F0SiZ0N0P0L0
Network connection:	LAN
Current Client:	0
Software Version:	V6.9.8.1.1-20141113
Mac address:	00:BA:72:05:0B:47
IP address:	192.168.1.160
Subnet mask:	255.255.255.0
Gateway:	192.168.1.1
Primary DNS:	202.96.128.166
Secondary DNS:	202.96.134.133
UPnP status:	Failed
Manufacture's DDNS status:	Noenable
Third Party DDNS status:	Noenable
Start Time:	2015-01-19 10:37:21

▶ 有線接続を使用している場合、ネットワーク接続 *statu* は有線接続です。 無線接続を使用している場合は、ネットワーク接続が無線接続を示します。

▶ TF カードを挿入した場合、TF ステータスバーにプロンプトが表示され、残りのスペース数が示されます。 “TF カードを閲覧する”、 “TF カードを **FAT32** でフォーマットする”、 “TF カードを停止する”をクリックすると、TF カードコンテンツのブラウジング、TF カードのフォーマット、TF カードの停止を実現します。

注：システムは **Max 32G** TF カードをサポートしています。 ご使用になる前に、まず「**FAT32** を使って TF カードをフォーマットする」をご利用ください。

一括注文では、TF カードが最初にシステムと互換性があるかどうかテストしてください。

※TF カードとは、**microSD** カードのことです。

5 よくある質問

✦ ログインパスワードを忘れた場合の対処方法

解決方法：IP カメラまたは接続ワイヤーの背面パネルに「**RESET**」ボタンがあり、電源がオンの状態でこのボタンを **5** 秒以上押し続けると、すべてのパラメーターがデフォルト値（工場出荷時の状態）に戻ります。 ユーザー名とパスワードは、工場を出る前に **admin** です。

✦ IE ブラウザにビデオ画像がない場合はどうすればいいですか？

考えられる理由：インストールされていないプラグイン

解決策：IE ブラウザ上で初めて IP カメラにアクセスする場合は、プラグインをインストールする必要があります。

インストール方法：IP カメラのアドレスにアクセスし、「**ActiveX** をダウンロード」をクリックし、ポップアップダイアログから「実行」または「保存」を選択してダウ

ンロードします。ダウンロードが完了すると、**ActiveX** が自動的にインストールされます。インストールが完了すると、ビデオイメージが表示されます。

✦ **IE** ブラウザ経由で **IP** カメラにアクセスできない場合はどうすればいいですか？

考えられる理由 **1**: ネットワークが通行不可能

解決策: **PC** をネットワークに接続し、インターネットが正常に動作しているかどうかをテストして、**PC** の *ping* を互いにうまく使用できるようになるまで、ケーブルの障害とネットワークの障害を除外します。

考えられる理由 **2**: **IP** アドレスが他の機器によって占有されている。

対処方法: **IP** カメラをネットワークで切断し、**IP** カメラと **PC** を別々に接続し、**IP** アドレスを適切な推奨値にリセットしてください。

考えられる理由 **3**: **IP** アドレスが別のサブネットにある。

解決方法: サーバーの **IP** アドレス、サブネットマスクのアドレス、およびゲートウェイ設定を確認します。

考えられる原因 **4**: ネットワーク内の **MAC** アドレスが **IP** カメラの **MAC** 番号と競合しています。

考えられる原因 **5**: **Web** ポートが間違っている

解決策: **Web** ポートは他のデバイスによって占有されています。 **IP** カメラクイックインストールガイドを開き、ポートを変更します。

✦ 声がない場合はどうすればいいですか？

考えられる理由 **1**: オーディオ入力を切断する

解決方法: オーディオ接続を確認してください。

考えられる原因 **2**: オーディオオプションが **IP** カメラで有効になっていません。

解決策: **IP** カメラのオーディオパラメータをチェックし、監視機能を有効にしてください。

IP カメラをご利用いただき、ありがとうございます。異なるモデルまたはシステムソフトウェアのアップグレードのため、このマニュアルの外観および機能に多少の違

いがあるかもしれませんので、お気軽にお問い合わせください。 申し訳ありません
これらの変更を通知しないという不便さがあります。



WIFI の設定方法

注：このカメラを購入する前に WiFi ルーターが必要です。

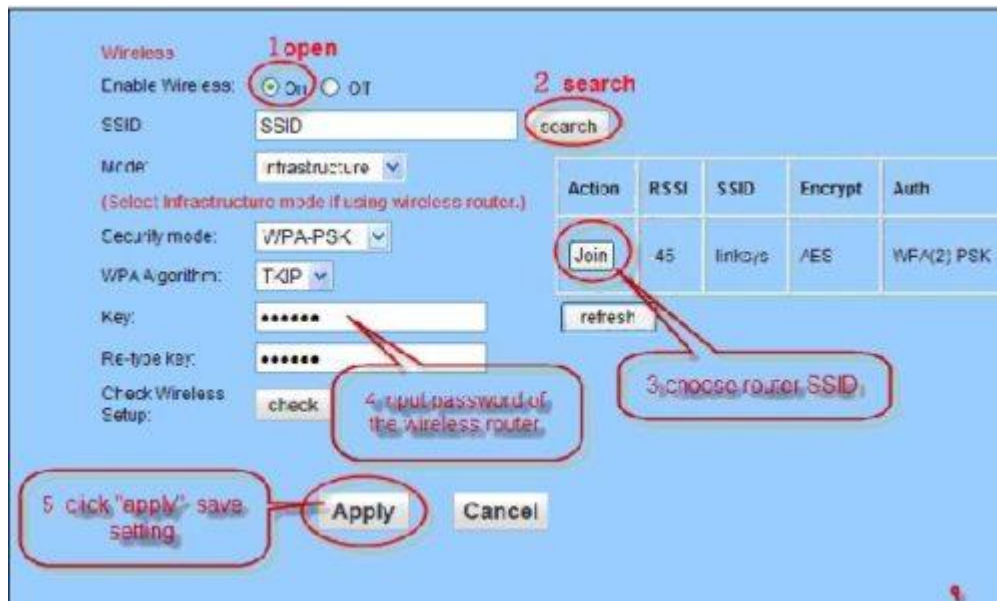
図 1 において、 LAN ケーブルを使用して、カメラとルータを接続します。

図 2 において、 CD ファイルに含まれている検索ツールでカメラを検索します。

※CD ファイルとなっておりますが、CD は製品に同梱してなかったなので実際にはダウンロードファイルです。

CMS professional	2017/9/5 14:30
Frequently asked questions	2018/3/15 11:24
P2P(Plug&Play) applications	2017/9/5 14:30
IP Camera Quick Start Guide	2017/5/22 15:27
IP Camera User Manual	2017/4/24 14:33
search_setup_v2.09	2017/6/12 14:57

1. IP アドレスをダブルクリックし、IE の Web ページにログインし、Wi-Fi 設定を見つけます。



注：再ルーターのパスワードではない場合、あなたはそれを入力し、クリックして「チェック」する必要はありません。

ポップアップは以下のように表示され、WIFI が正しく設定されていることを確認し、「アプリケーション」をクリックして設定を保存し、チップ接続の場合はパスワードを入力し、

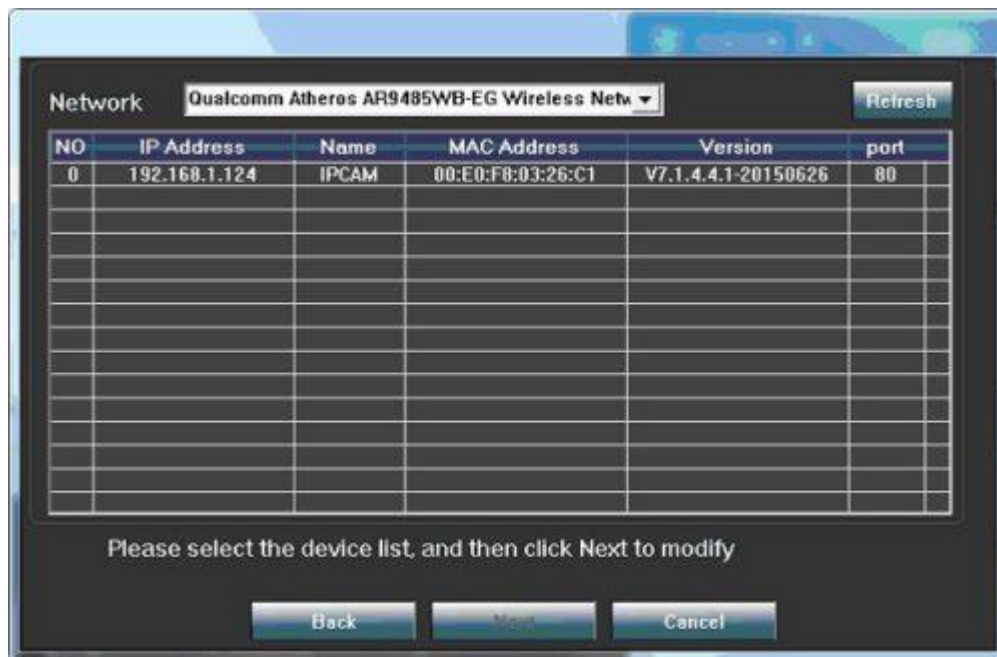
Checking WiFi, please wait about 30 seconds.

Connected to WiFi successfully.

Select "Apply" to save these settings.

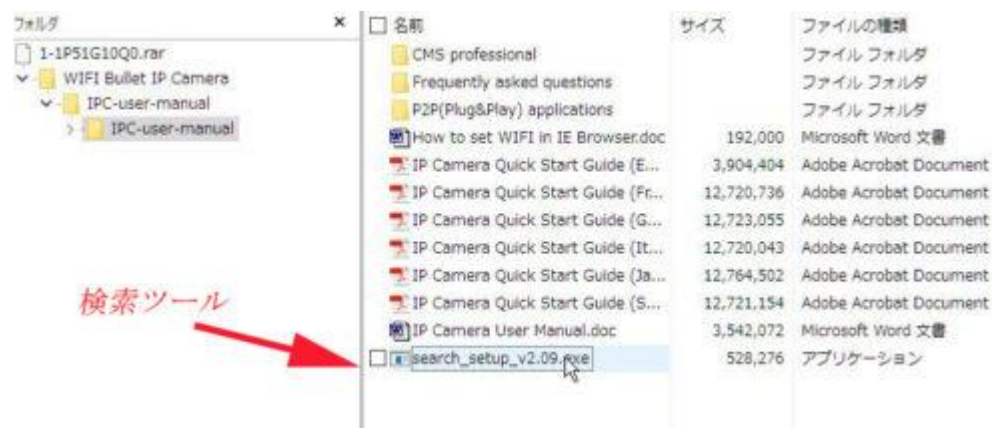
図 3 では、 R は、使用 WIFI 接続 C、あなたを LAN ケーブルを remove。しかし、カメラの IP アドレスが変更されていた D、再びカメラを見つけるために

検索ツールを使用してください。



※検索ツールは、メーカーサイトからダウンロードした圧縮ファイル（拡張子が.rar）

の中にある「**search_setup_v2.09.exe**」ファイルをインストールします。



スマホアプリについて（※：私の場合です）

いきなり Wifi でのカメラ設定はできなかったと思います。

まず最初に、LAN ケーブルによる有線 LAN で IP アドレスなどの設定が必要だと主
思います。

iPhone を私は持っていないのでアンドロイドでの説明となります。

製品に同梱している日本語説明書（セッティング）に記載してある QR コードをスマ
ホで読みよること



アプリにたどり着きますが中国語のため、わからなかったです（汗）



よって、*Google Play* より、カムハイまたは *CamHi* で検索してインストールしました。



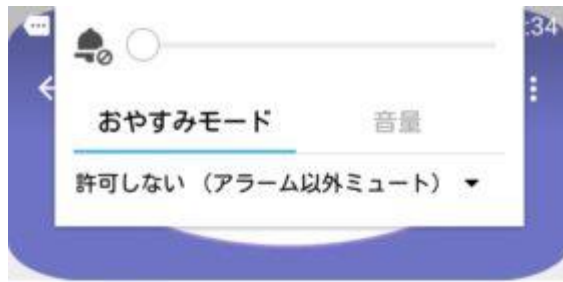
アクセス許可の同意



大体、5.2MB みたいですね。



開きます。



CamHi

franck

3+

アンインストール

開く

50
万

ダウンロード数

3.3
★★★★

3,828



ツール



類似のアイテム

IPCAMソフト



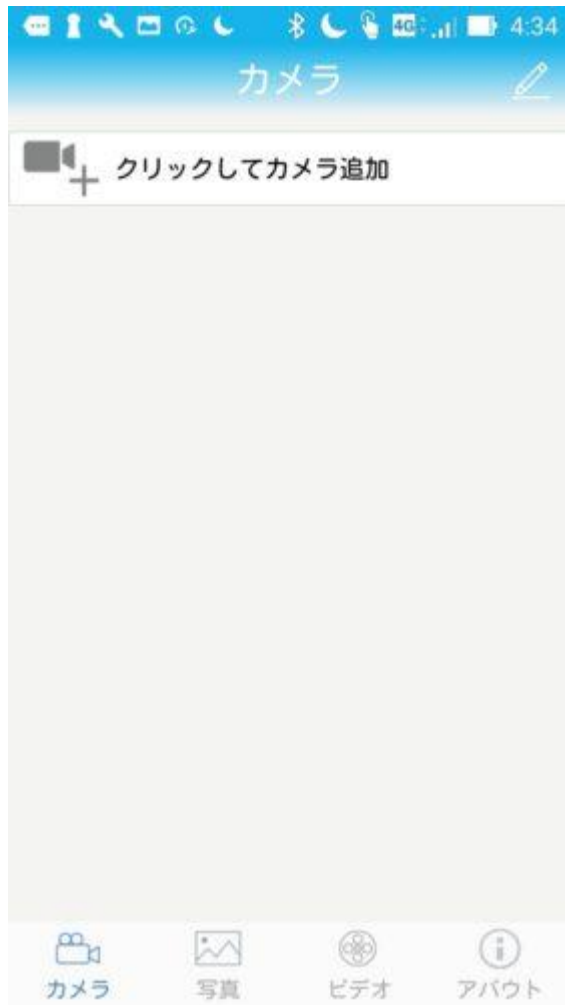
最新ニュース

1. optimize the panoramic image display
2. increase prompt when remote

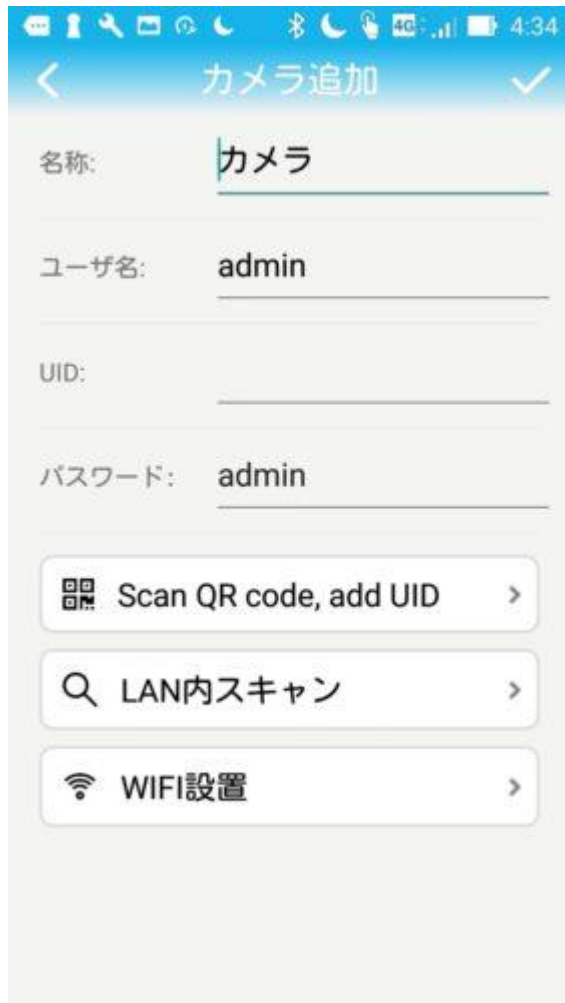
起動中



起動しました。



クリックしてカメラを追加をタップします。



監視カメラ(本製品)を追加します。

LAN 内スキャンをタップするか、*Scan QR code, and UID* をタップするかで監視カメラを登録します。

Scan QR code, and UID の場合は、本体底面に *UID* が記録してるとおもうのですが、*QR* コードが印刷されたシールが貼ってありますので、スマホの *QR* を読み込んでする方法もありました。

IP カメラが検出されたら、右上のチェックマークをタップします。

(※パスワードが標準設定のママならいいけど、変更している場合はその *ID* とパスワードを入力しておきます)

※*IP* カメラを防犯開始場所に設置してしまうと、本体の *UID* コードの *QR* コードをスマホなどで読み取るのが難しくなると思います。

そう言うときは、製品の箱にも、同様なシールが貼ってあるので、その *QR* コードを

読み込むことで可能になります ^^
(箱を捨てる場合は、注意!)

先の方法で、カメラの設定ができれば、
登録したカメラが表示されるので、カメラをタップします。



起動開始時の画面

このときは、スピーカーが **OFF** になっているので、音声が必要であればスピーカー

のアイコンをタップします。



スピーカーのアイコンをタップすると、スピーカーアイコンの斜め線が消えます。それと同時にマイクのアイコンがでますが、このままでは、スマホのマイクに喋りかけても、カメラのスピーカーから音声は出ません。



マイクのアイコンをタップすると（タップしている状態とき継続して押している間）、マイクのアイコンが空色になり、スピーカーのアイコンがスラッシュ線になり（ミュートになります）、スマホのマイクで喋った言葉はカメラのマイクから音声として音がでます。

CamHi のアプリバグだと思うのですが、消えないバーが残ることがあります。



CamHi のアプリを終了しても、以下のように残ることがあります。



解決策は、もう一度、CamHi を起動して終了させたら消えました。

備考

実測寸法

Video shade

ローカルストレージに保存

動体検知の *EM* 送信・*FTP* 送信

IP カメラでの音声

VLC プレイヤーで監視

無線 *LAN*(*Wifi*)で接続してみた。

無線 *LAN* から有線 *LAN* に戻す

録画の再生 **NEW**

出来なかったこと（現在の状況）

search_setup_v2.09.exe という検索ソフトウェアのみ自己解凍書庫

SD メモリーカードのフォーマット **NEW**

実測寸法

素人採寸ですが以下の画像 3 つを参考程度に！

（現時点での手元の製品の採寸です）

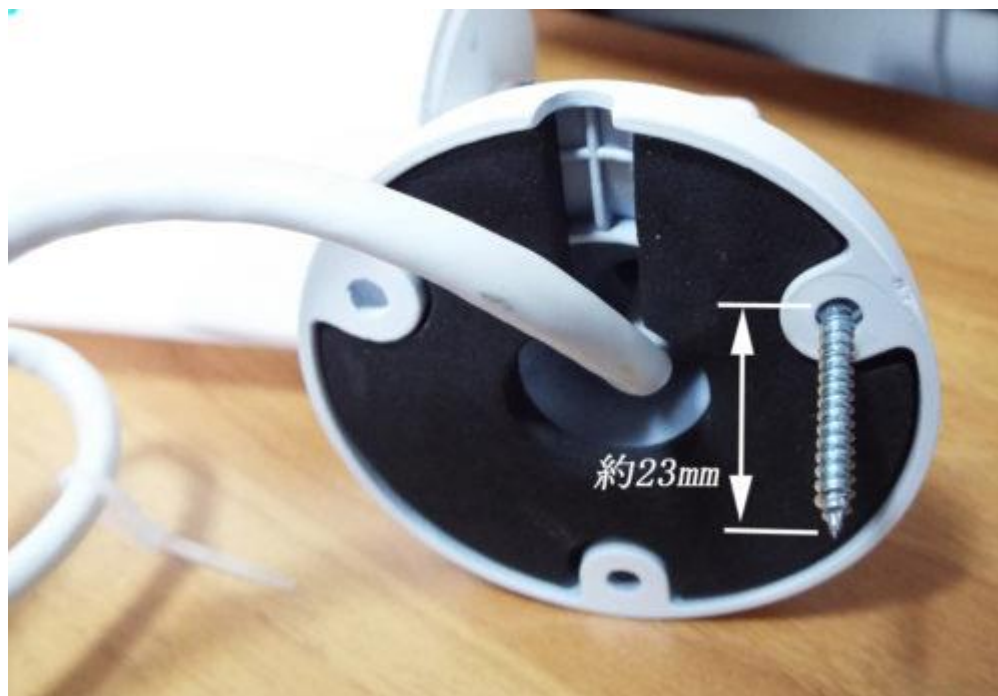
1： 本体・マイクロ *SD* スロットの場所・*LAN* ケーブルコネクタの外径・本体からの引き出しケーブルの長さ



付属の **LAN** ケーブルの防水キャップを用いるなら、コネクタがついた状態では、穴を通らないので、ご自身で **LAN** コネクタ（**RJ-45** コネクタ）の端末処置のスキルと道具、部品が必要なようです。

私は軒下だから雨が降りかかることもないので、防水キャップは使ってないです ^
^；

本体取付時の取り付けようの穴と付属のビスの長さ



付属品（本体とアンテナ・説明書を除く）の AC/DC 電源の電線の長さ等



↑※画像内のテキスト文字の中でコンクリープラグとなっておりますが、コンクリートブ

ラグです。m(_ _)m

コンクリートの壁に取り付けてるわけではないのでこれも使用していません。

※私は、コネクタ付きの延長 LAN ケーブルを使ったので防水キャップは使用していません。

Amazon サイトの商品説明には、LAN ケーブルが付属と記していますが、LAN ケーブルは付属では無かったです。もしかしたら、LAN ケーブルの防水キャップのことを指してるのかも？

AC/DC アダプタの電源コードの長さは、簡易計測ですが、130 c m くらいでした。

本体からでているリード線は、50 c m くらいでした。

電源が届かない場合は、別途、市販の DC 延長ケーブルを用意しましょう。

プラグの大きさは、内径 2.1 mm 外径 5.5 mm のプラグとジャックの物で私はこれを使用しています。

色々なメーカーからいろいろな長さが出てますが、

これは、2 m のケーブルが 2 本セットだけど、私は 1 本でもよかったけどね

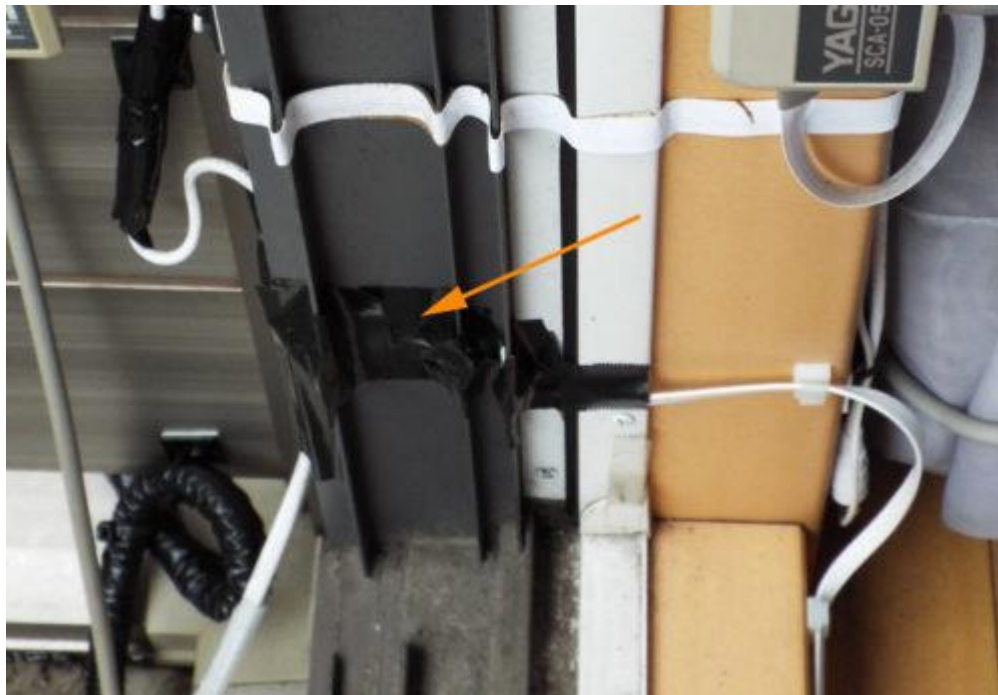


それと、LAN ケーブルで利用するので、(Wi-Fi にした時も有線に切り替えられるかなってことで) 長〜い LAN ケーブルを使いました。

私は、有線 LAN で接続しております。

LAN ケーブルは薄いフラットタイプにして、アルミサッシのレールというか縦ラインの溝に沿わせています。

ちょっとみっともない状態ですが(^^;



今回、使用したフラット LAN ケーブル 15m



黒いテープの正体は・・・

強力な粘着力のあるテープでしっかり張り付け(笑)



私の場合はそれを、電源線と LAN ケーブルをコルゲートチューブ(スリットチューブともいう)を用いて、ケーブルを敷設しております。



SD カードは、たまたまあったマイクロ SD カード 32Gb クラス 10 を入れています。

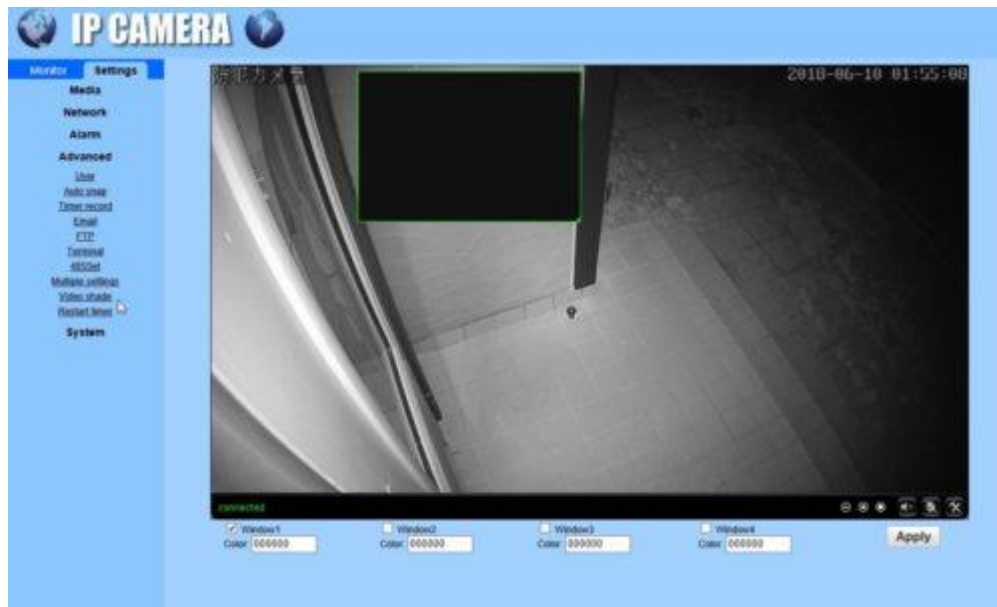
相性問題があるかもしれませんが、うちのは問題なく記録していますが、メーカーなど覚えていないです(すみません)。

Video shade

ダウンロードした説明書に記述はあったのかな？
こんな機能がありました。

カメラ映像の一部を見えなくする機能のようです。
お隣さん宅が映像に入ってしまうとか、都合が悪い部分を形状は四角しかないですが、
隠すことができるみたいです。しかも 4 箇所まで設定できそうです。

Settings→Advanced→Video shade



この機能は PC 環境によってかな？

私の別 PC では、この設定画面がでるのですが、もう一台の PC では、この設定画面
がでないでモニター画面にもどってしまいます。
以下のようなメッセージがでていました（汗）



ローカルストレージに保存

パソコンにて IE で IP カメラの映像を表示してる時に左フレームに並んでるボタン、
SD カード・キャプチャ・レコード・プレイバックなどありますが、
キャプチャボタンをクリックしてみると、私の場合、こうなりました



右下にある : ファイル保存場所の設定: 録画とキャプチャの場所を設定すること

ができます。デフォルトの場所は *D: / record* ですので

自分のわかり易い場所に変更したほうがいいかも?

同じくレコードボタンをクリックをしてみると同様な結果になります。



結果として、どちらも機能しませんでした。

どうしたらいいんだろう?

正しいかわかりませんが、あれこれやってわかりました。

この機能が動くようにする設定

IE を起動します。

IE の上方の空きエリアで右クリックしてメニューバーを追加。

(メニューバーから行いましたので、メニューバーを表示)



3: メニューバー→ツール→インターネットオプション

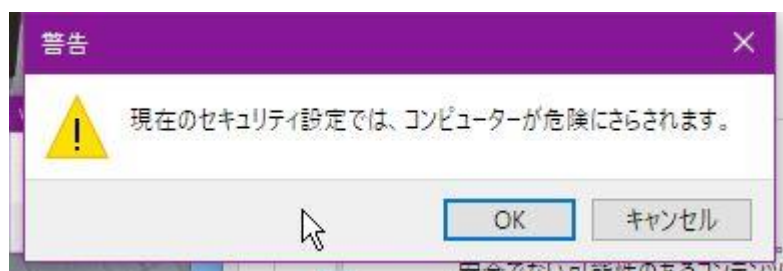


セキュリティ (タブ) → インターネット (選択) →

保護モードを有効にする（*Internet Explorer* の再起動が必要）の
チェックを外す。→適用→OK



警告窓がでますが、OK をクリック。



そして、IE を再起動します。

IE の再起動後すると、保護モードが無効になっていると警告が出ます。



Xで消すか、毎手で鬱陶しいときは、今後、このメッセージを表示しないをクリックします。

これで、IP カメラの映像のスクリーンショット、

または映像をパソコンの HDD などに録画できます。



レコードモード（録画）では、映像分割枠のところが赤くなります。
もう一度、レコードをクリックすると、録画が終了します。

画面スクショは、特に変化なく、キャプチャーボタンをクリックしたら指定した保存先に画像ファイルが保存されていました。

※パソコンに詳しいわけではないので、よくわかりませんが、保護モードは IE に限ったことなのか（勝手にそう思ってます）？
わかりませんが、IE が標準ブラウザとして利用してる方は、特に注意が必要かも？（私の中の前提）。
私は、通常ブラウザは、ファイアーフォックスで、IE は、IP カメラ以外には利用しないと思うので気にしてないですが（IE 以外のブラウザに安全性に影響するかは、わからないけど（汗））

動体検知の EM 送信・FTP 送信



↑IP カメラにマイクロ SD メモリーを入れているので、モーション検知時に動画と画像をマイクロ SD メモリーに記憶するようにしています。

（再生は、トップ画面のモニタータブのときの左メニューの中にあるプレイバックボタンで再生できま）

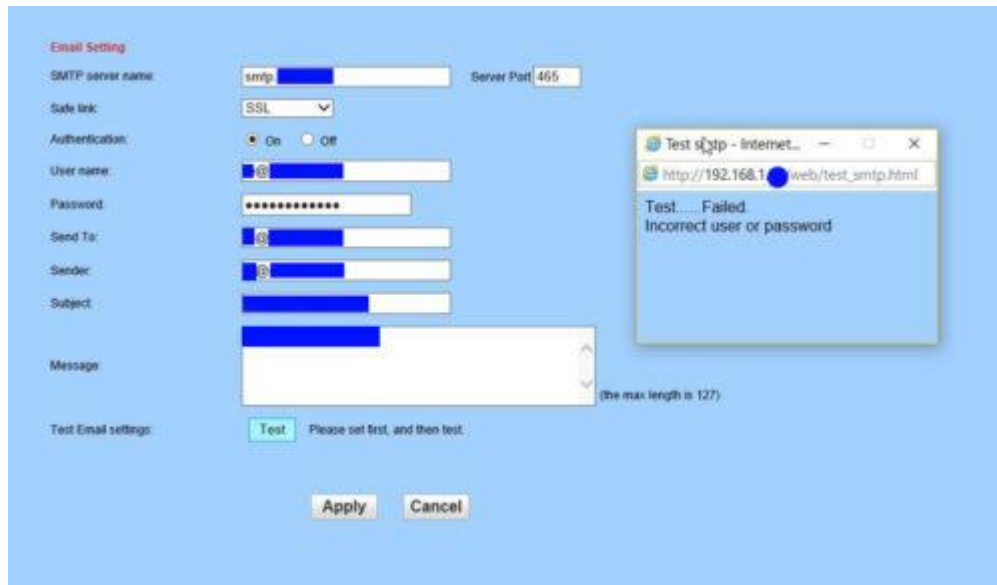
E メールへのモーション検出時の送信設定。

私は、自己ドメインとレンタルサーバーをお借りしているのですが、

（このブログもレンタルサーバーです）

E メールは自己ドメインとレンタルサーバーで利用しています。

レンタルサーバーさんの E メール設定は POP3 プロトコルをサポートしてたと思ったのですが、エラーになりました。



Incorrect user or password

翻訳すると、不正なユーザーまたはパスワード。

なぜなんだ？

タイプミスったかな？とやり直しても、だめだったw

念の為、レンタルサーバーさんに問い合わせしてみたけど、やはり POP3 プロトコル対応だった。

えーい、しかたない！

じゃってことで、Gmail にしちゃう？ グーグルにログインして、説明などを見ると POP プロトコル対応でした。

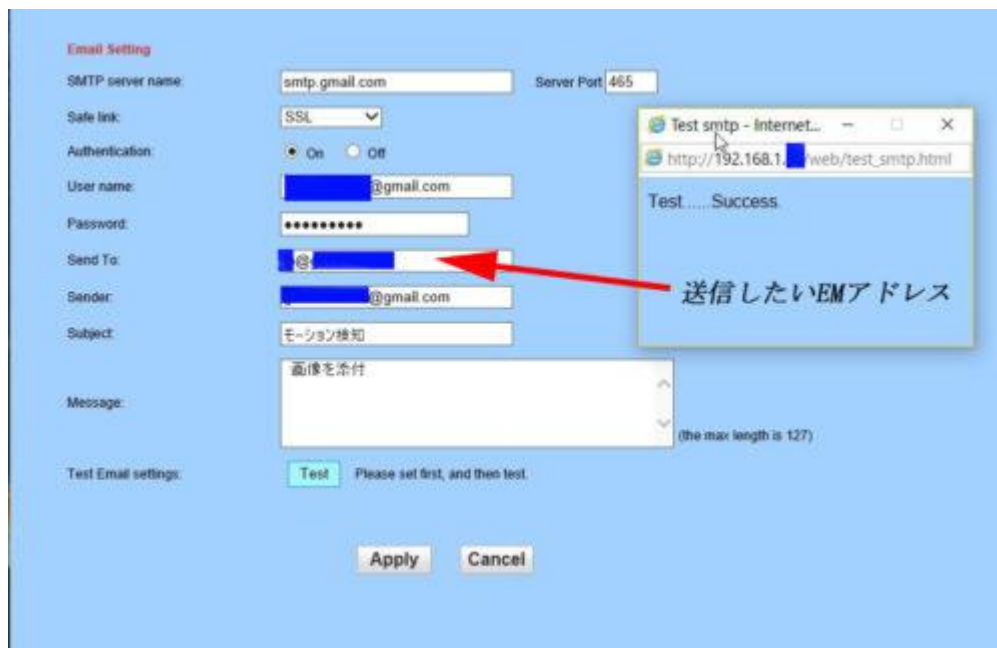
グーグルの EM 設定は、こんな感じ

次にメール クライアントの設定を変更する

Microsoft Outlook などのクライアントに移動し、次の設定を確認します。

受信メール (POP) サーバー	pop.gmail.com
	SSL を使用する: はい
	ポート: 995
送信メール (SMTP) サーバー	smtp.gmail.com
	SSL を使用する: はい
	TLS を使用する: はい (利用可能な場合)
	認証を使用する: はい
	SSL のポート: 465
	TLS / STARTTLS のポート: 587
	職場や学校のアカウントで Gmail を使用している場合は、適切な SMTP の設定を 管理者 に確認してください。

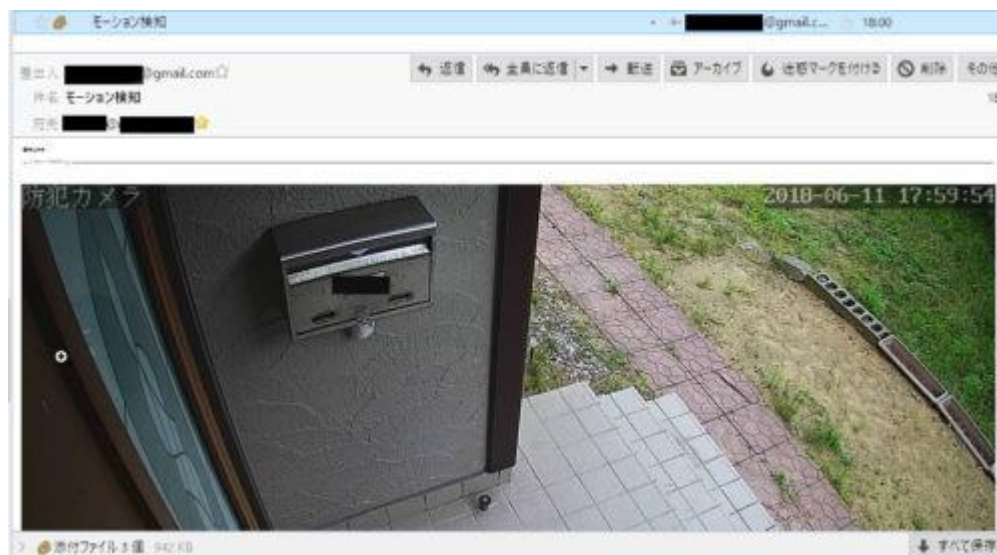
で、入力すると、こうなります。



↑送信したい EM アドレス＝送信する宛先の EM アドレスです。
今度は送信テストに成功しました ^^

そして、モーション検知して EM が送られてきたけど・・・

画像を 3 枚で送信に設定してるけど、ちょっとなー^^;
画像 1 枚でもよかったなあ～（設定できます）。



※~~グーグルのフリーメール「アカウント名@gmail.com」ですが、利用できるメール容量が1.5GBくらいありますがメールの送信に使っていますが、送信先は、自分のドメインEMですが、3枚画像だと、EM1通で1MB弱あります。検知の範囲が広いと、鳥とか猫とかで、検知して（夜は蛾も）、送信回数すごいことになってます。Gmailの場合しか、わからないですが、送信すると、送信済フォルダに貯まりこんで、数が~~

多いとけっこう容量占めますので、時々、~~Gmail~~にログインして送信済みメールを削除したほうがいかも？

最終的な結果

送信には、自己ドメインの EM で送信して、受信は、Gmail にしました。理由は私はメールソフトが Thunderbird なのですが、サムネイルによるプレビューができないので、Gmail ではサムネイル画像で画像確認ができます（処理追い付かず、すべての画像がサムネイルで見えない時もあります）。

Gmail の容量が 15GB もあるので便利。

100 メールで、まとめてあって便利です！



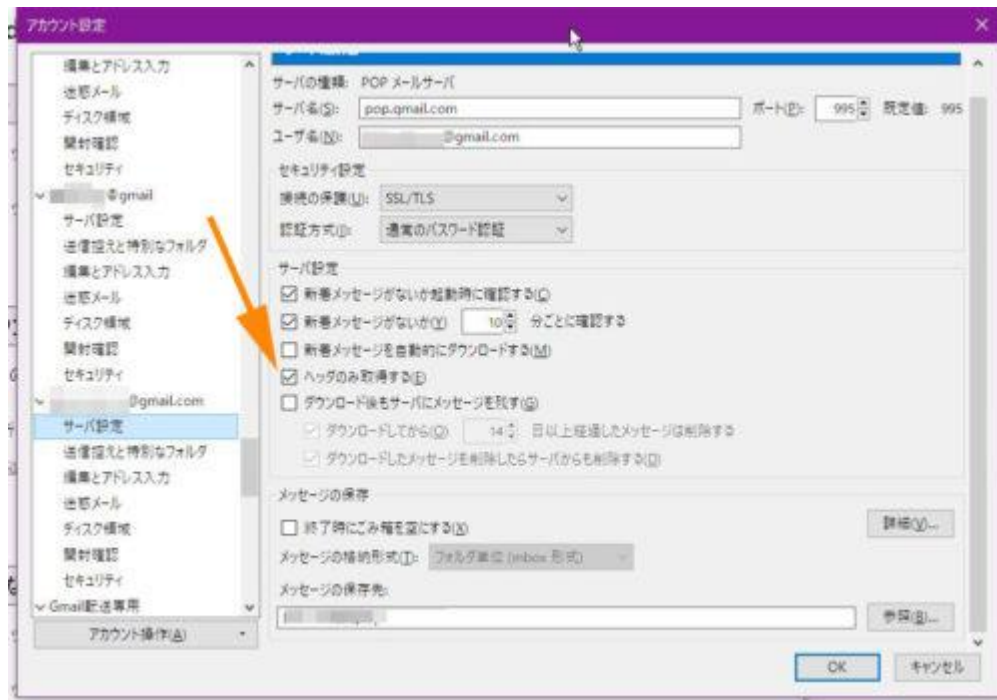
サムネイルで見れるのが便利（ところどころ、溢れる）。
必要な画像は、グーグルドライブに即保存できて重宝 ^^



パソコンのメールソフトで、上記の Gmail の POP3 アカウントを設定してヘッダーのみの受信しています。

これで、どれくらいのメールが受信されてるかをグーグルをひらなくても、数量だけわかります。

これは、メールソフト（Thunderbird）



FTP サーバーへのモーション検知時の送信は、
あーでもない、こーでもない。これでどうだ！ だめだった。

このあたりは、PC に詳しくない(/_。)

NAS に FTP でってやろうとしたけど、まだわかりません。
お手上げ\(^o^)/

IP カメラでの音声



右下のスピーカーのアイコンを ON で、
IP カメラからの音声（カメラのマイク）が聞こえます。

右下のマイクのアイコンで、マイクから IP カメラのスピーカーへ音声が出ますが、
視聴しているクライアント側が複数台で同時にみても、マイクは 1 台だけが有効な
ようです（2 台以上のマイク同時使用ができないようです）。

これはパソコン（ブラウザ、IE)で、パソコンに繋がれたマイクからの音声 IP カメ
ラのスピーカーから音が出ます。
パソコン側のスピーカーとマイクでの使用は干渉してハウリングが起こるのでご注
意を！

スマホアプリでのマイクの使い方はこちら

マイク音量（感度）が高いと、プツプツとノイズが入ったので少し感度を下げるとよ
くなった（気にするレベルではなかったけど）

VLC プレイヤーで監視

VLCPlayer ダウンロード先（公式サイト）

ウィンドウズ PC での監視では、ブラウザは IE が便利ですが（他のブラウザでも見れ
るようだけど）、VLC プレイヤー（無料ですが多機能で動画ファイル再生に重宝して
います。寄付歓迎となっています）で見ることもできます。

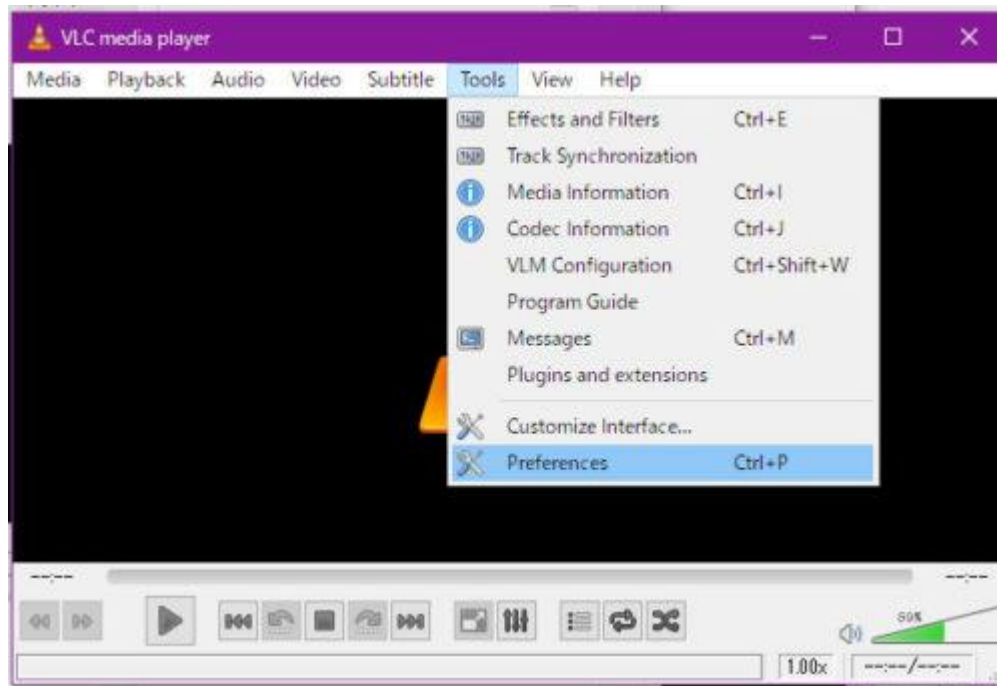
説明は、マニュアル
にあります。

WindowsPC の場合です。

ショートカットやプログラムメニューなどから、VLC を起動します。

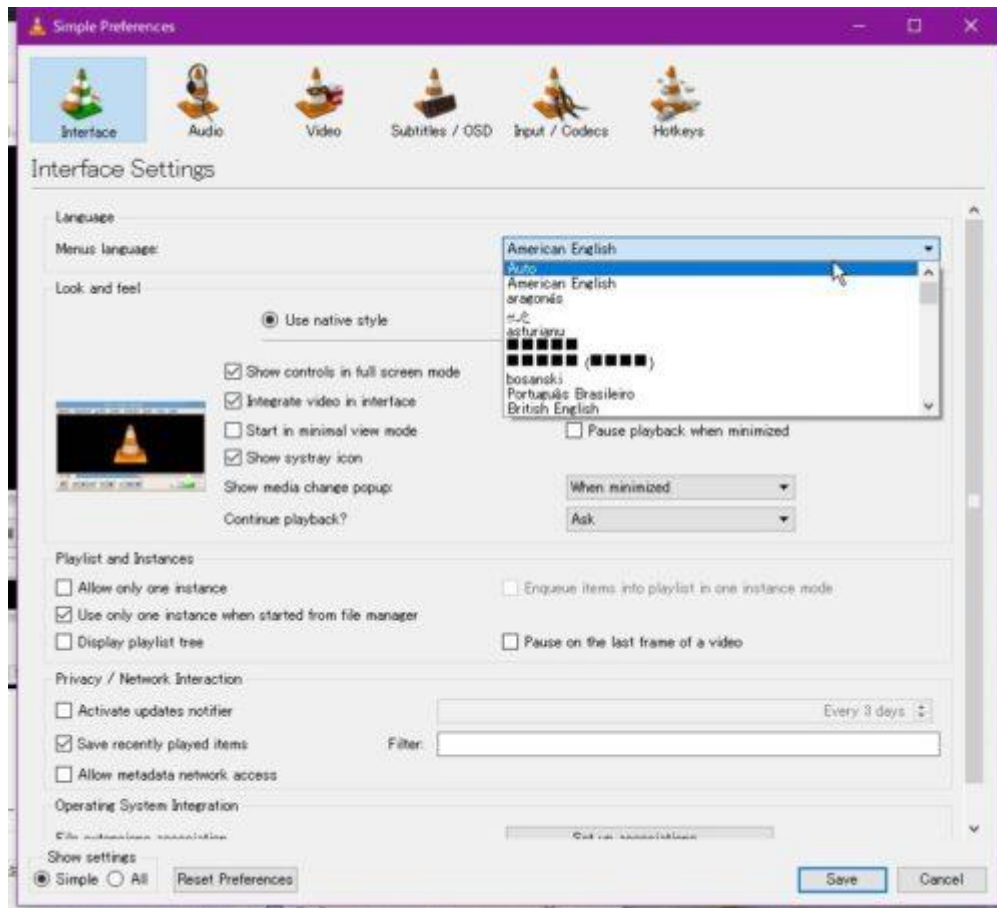


もし、日本語メニューでなく英語表記だった場合は、Tools→Performance



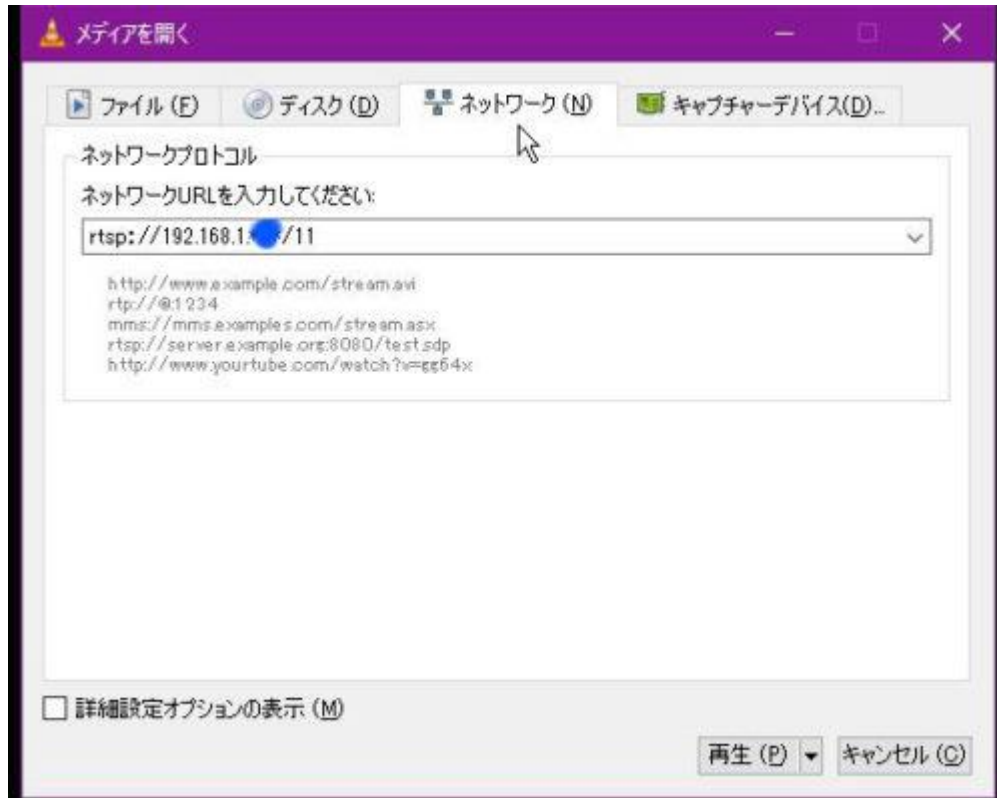
interface→Language

より、Auto または日本語を選択して、Save をクリックします。

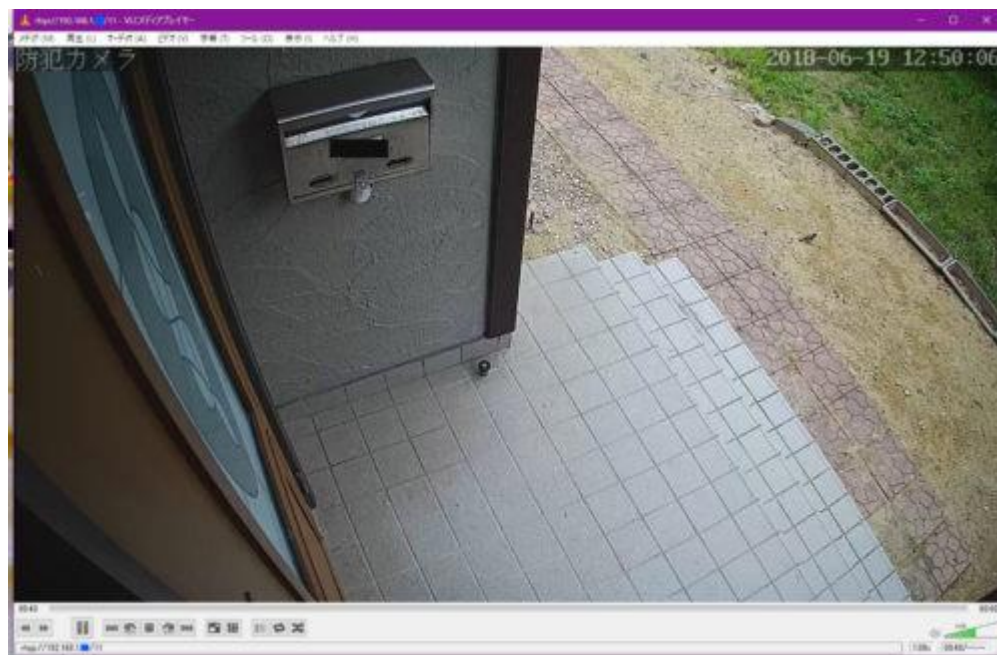


そして、VLCPlayer を再起動すると、日本語になります。

起動したら、メディア→ネットワークストリームを開くの
順で開いていきます。



映像を見るだけなら、これでも良い感じです ^^



余談になりますがベッドのそばにアンドロイドタブレットを置いていますが、アンドロイドの OS が古いからか？、アプリが不可（未対応）なことが多いんです(T_T) そのタブレットでは、CamHi アプリも未対応でインストールできませんでした。

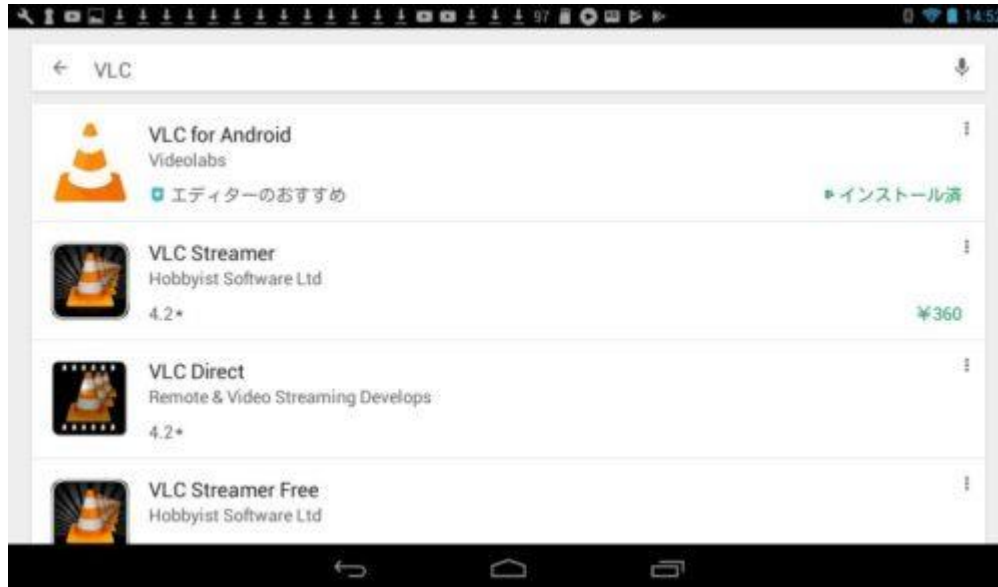


そこで、そのタブレットに VLCPlayer をインストールして監視カメラの映像を見えるようにしました。



（自宅用になりますが、外出先からは見れないと思いますが、同じ LAN のネットワークから見るだけなら便利でした）

Google Play より、VLC で検索してインストールしました。



(↑画像はすでにインストール済みです)
VLC を起動します。
左上のビデオの文字の左側にある横棒 3 本をタップします。



ストリームをタップします。



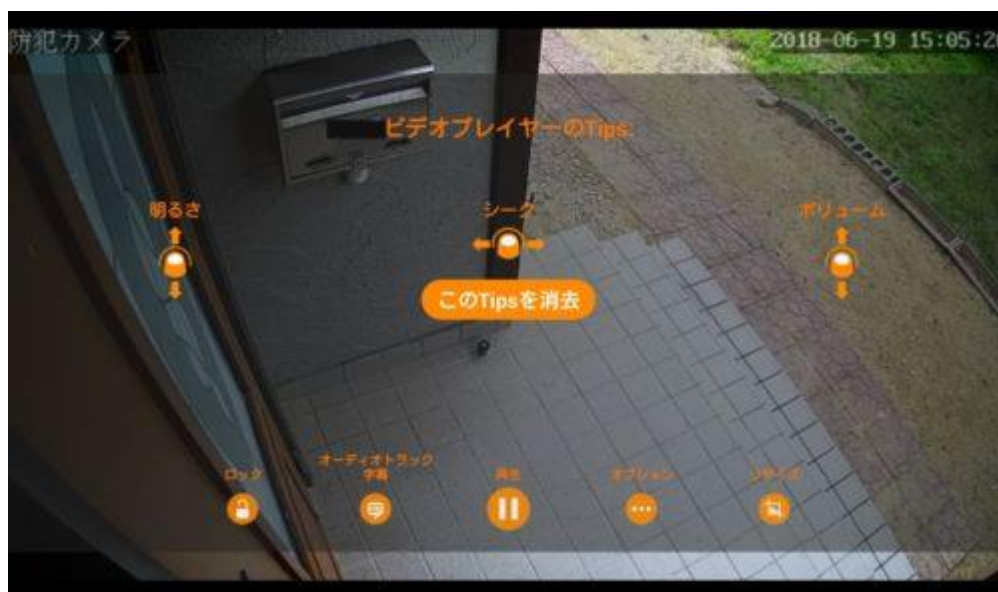
URL 欄に、rtsp://192.168.1.* */11
または、rtsp://192.168.1.* */12 を入力します。



...../12（私は第二ストリームで）と、入力して▶（送信）をタップします。



起動の都度、rtsp・・・って、入力するのが大変なのでメモ帳アプリに予め、作文しておいて、コピペが便利です）
映像が写ります。



最終的にこんな感じです。



無線 LAN(Wifi)で接続してみた。

マニュアルはあるのですが、実際にやってみました。

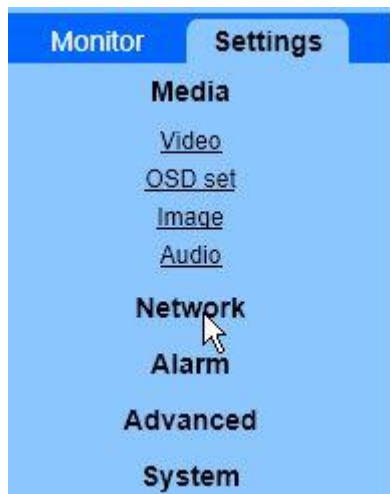
まずは、有線 LAN での設定が必須になります。

次に、Settings をクリックして設定画面へ



※以下より部分スクリーンショットになります。

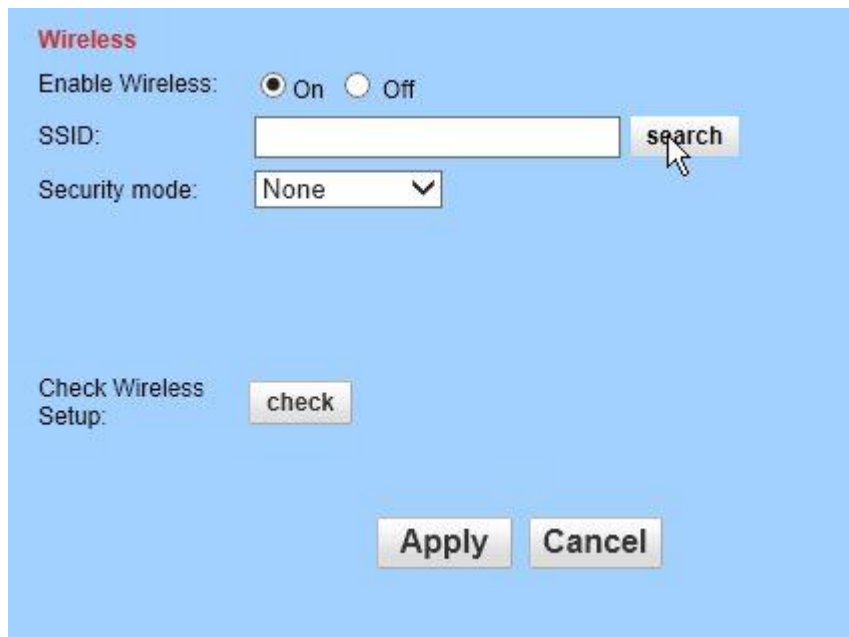
Network をクリックします。



wirless をクリックします。

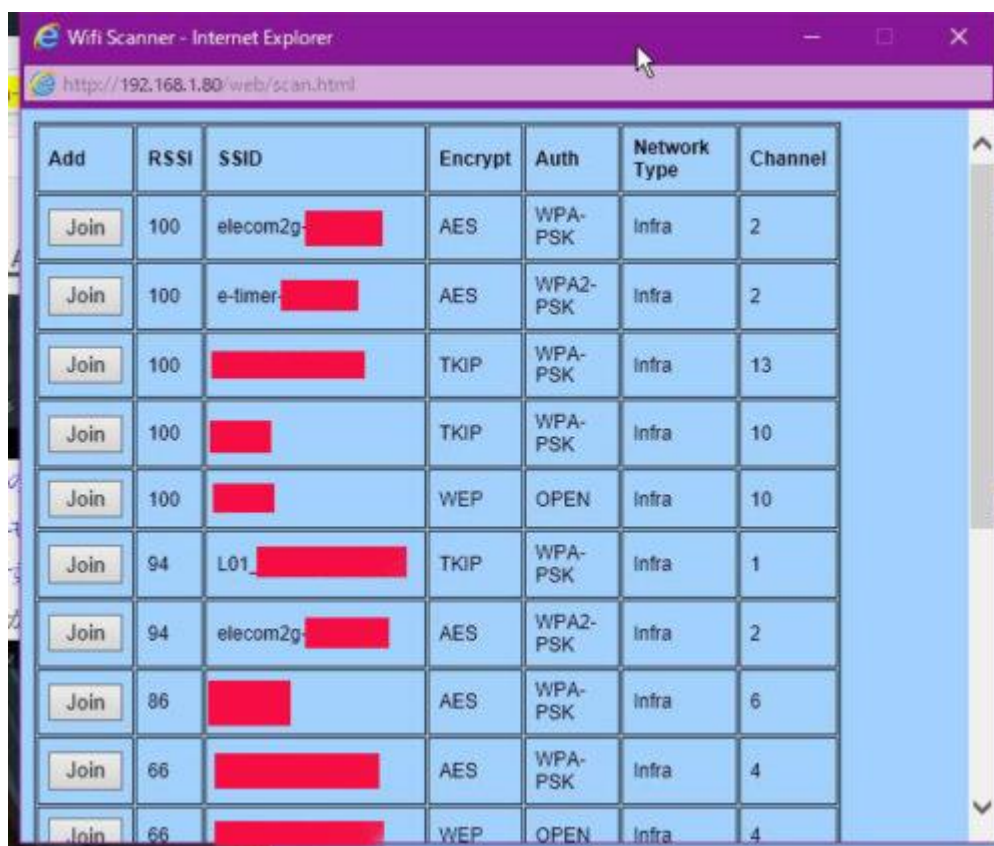


wireless にて ON のラジオボタンをクリックします。
次に、search をクリックします。



The image shows a 'Wireless' configuration window with a light blue background. At the top, the title 'Wireless' is in red. Below it, 'Enable Wireless:' has two radio buttons, 'On' (selected) and 'Off'. To the right is a 'search' button. Below that, 'SSID:' is followed by a text input field. 'Security mode:' is followed by a dropdown menu showing 'None'. At the bottom left, 'Check Wireless Setup:' is followed by a 'check' button. At the very bottom, there are 'Apply' and 'Cancel' buttons.

Wifi の一覧がでるので、無線 LAN したい SSID の行の左にある Join ボタンをクリックします。



The image shows a web browser window titled 'Wifi Scanner - Internet Explorer' with the address bar showing 'http://192.168.1.80/web/scan.html'. The main content is a table of detected wireless networks. Each row has a 'Join' button on the left, followed by columns for RSSI, SSID, Encrypt, Auth, Network Type, and Channel. The first row is highlighted in blue.

	RSSI	SSID	Encrypt	Auth	Network Type	Channel
Join	100	elecom2g- [redacted]	AES	WPA-PSK	Infra	2
Join	100	e-timer- [redacted]	AES	WPA2-PSK	Infra	2
Join	100	[redacted]	TKIP	WPA-PSK	Infra	13
Join	100	[redacted]	TKIP	WPA-PSK	Infra	10
Join	100	[redacted]	WEP	OPEN	Infra	10
Join	94	L01- [redacted]	TKIP	WPA-PSK	Infra	1
Join	94	elecom2g- [redacted]	AES	WPA2-PSK	Infra	2
Join	86	[redacted]	AES	WPA-PSK	Infra	6
Join	66	[redacted]	AES	WPA-PSK	Infra	4
Join	66	[redacted]	WEP	OPEN	Infra	4

※例えば、私の場合、一番上にあるエレコムの無線ルータを選びましたが、有線 LAN

と無線 LAN が同じネットワークでないとうまくいきませんでした。
(最初につないでたのは 192.168.1.XXX ですが
エレコムのルータはブリッジ接続にしてないルータ機能を使っていたので
192.168.2.XXX です。)

Security mode と、WPA Algorithm の種類を選択します。

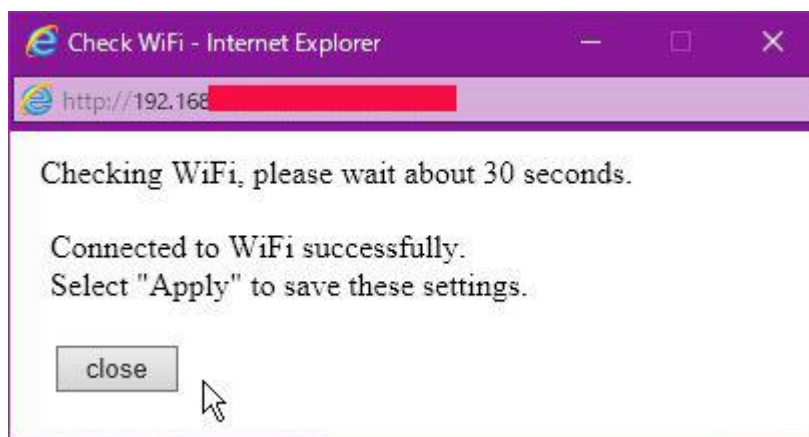
Key(ルータのパスワード)を入力して、次の枠に

同じパスワードを入力します。

次に、check ボタンをクリックします。

A screenshot of a wireless setup interface. It has a light blue background. At the top left, the word "Wireless" is in red. Below it, "Enable Wireless:" has two radio buttons, "On" (selected) and "Off". "SSID:" is followed by a text box containing "elecom2g-" and a redacted part, with a "search" button to its right. "Security mode:" is a dropdown menu showing "WPA-PSK". "WPA Algorithm:" is a dropdown menu showing "AES". "Key:" and "Re-type key:" are two text boxes, both filled with dots. Below these is a "check" button. At the bottom right are "Apply" and "Cancel" buttons. A mouse cursor is pointing at the "check" button.

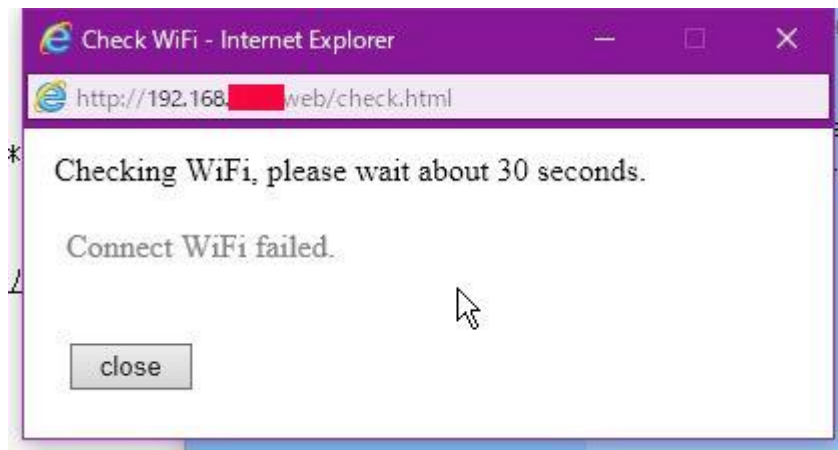
以下の画面が出れば成功です。



翻訳すると、WiFi に正常に接続しました。

これらの設定を保存するには、「適用」を選択します
(グーグル翻訳より)

もしも、以下の画面が出たら、失敗です。



翻訳すると、WiFi の接続に失敗しました。

(グーグル翻訳より)

成功したら、close ボタンをクリックして、Apply ボタンをクリックします。

※この先はちょっと苦勞した試行錯誤です！

(マニュアルではわかりにくかったことです)

電源を切って再度、電源を入れるとマニュアルにはありましたが、うまく行かなかった？。

なんてったってパソコンスキルなんてないから、わからなかった。

もう有線で動くからいいんじゃない？ って。内心は思ったけどここを見に来てくれた人のためにも頑張る！

まだ、有線 LAN のケーブルにつながった状態で、カメラの電源はつながっており、先の設定の wireless を ON のラジオボタンの状態です。

私の場合ですが、

検索ツール(アプリケーション)を起動して

192.168.2.70 での設定です。

検索されたカメラを選択(色反転)して、

Next をクリックします。

[illegible]

同じ IP アドレス（私の場合ですが 192.168.2.70）でもいいける？と思うのですが、試しに 192.168.2.77 にしてみます。

Local IP 192.168.2.106 ☒ DHCP

The software finds available network setting for the Ipcamera automatically. We suggest you just use it, you want to modify it manually.

[With Settings](#)

IP	192 . 168 . 2 . 107	Name	IPCAM
SubMask	255 . 255 . 255 . 0	User	admin
GateWay	192 . 168 . 2 . 1	Password	*****
Port	80		Pwd Reset

IP	192.168.2.70	Name	IPCAM
SubMask	255.255.255.0	Port	80
GateWay	192.168.2.1		
MAC		<input checked="" type="checkbox"/> DCHP	

Click Next to confirm the selected device, click Back to reselect the device

[Back](#) [Next](#) [Cancel](#)

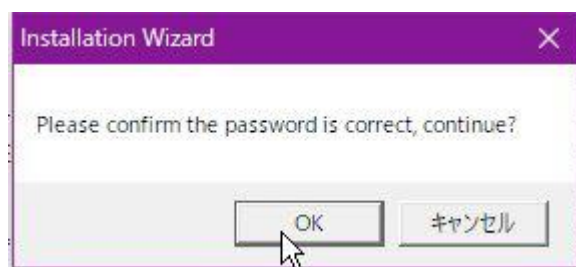
↑192.168.2.107のところを 192.168.2.77 にして Next をクリックするとエラーになりました。

192.168.2.107 を同.77 にして、User と、Password を初期設定から変更（変更推奨）し

ていれば、その ID とパスを入力します。そして WiFi Setting をクリックします。



OK をクリックします。



翻訳すると、パスワードが正しいことを確認して、続行しますか？（グーグル翻訳より）

ここで、先に入れた WiFi ルータの設定した値を設定します。

The screenshot shows a WiFi configuration interface. At the top is a table with 6 columns: NO., Wifi Name, Sig..., Secuty Type, Secuty Mode, and Channel. Below the table is a form with the following fields: SSID (text input), Safe (radio button), Secuty (dropdown), Wifi (dropdown), Password (text input), OnOff (dropdown set to 'Disable'), and a 'Wifi Check' button. At the bottom are three buttons: 'Search WIFI', 'Apply', and 'Return'.

SSID、Security mode の種類、WPA Algorithm の種類、WiFi は Infrustructur を選択、ルータのパスワード、OnOff は Enable、と入力や選択を終えて、WiFi Check をクリックして、テストします。

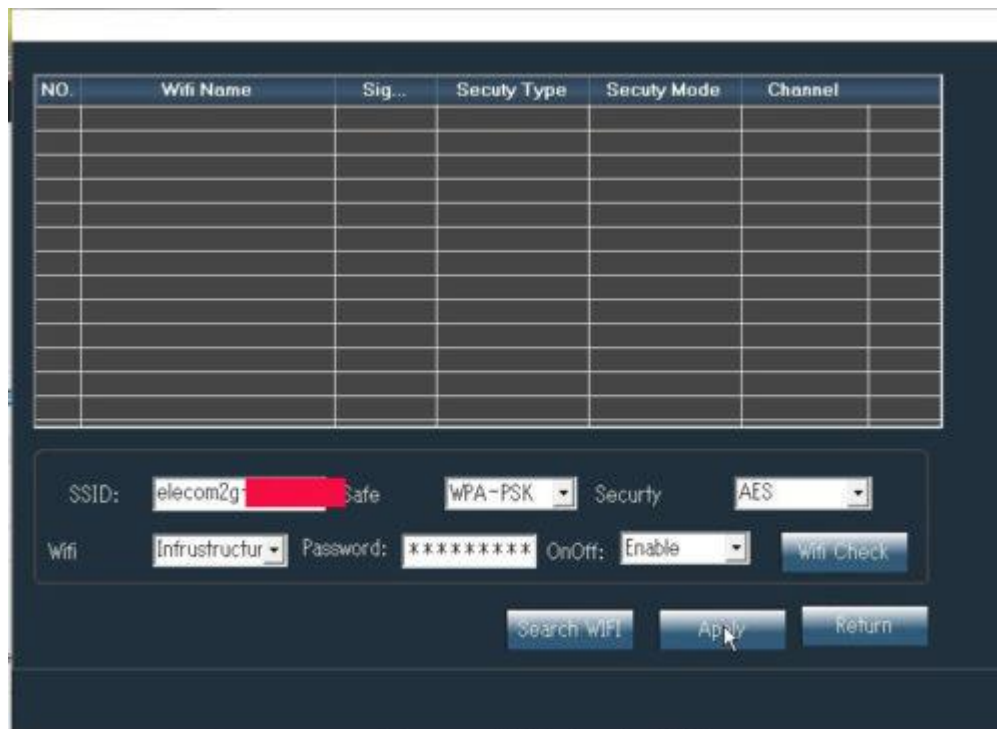
This screenshot shows the same WiFi configuration interface as the previous one, but with the following values entered: SSID is 'elecom2g', Safe is selected, Secuty is 'WPA-PSK', Wifi is 'Infrustructur', Password is '*****', and OnOff is 'Enable'. A mouse cursor is pointing at the 'Wifi Check' button. The 'Search WIFI', 'Apply', and 'Return' buttons remain at the bottom.

成功したら OK をクリックします。

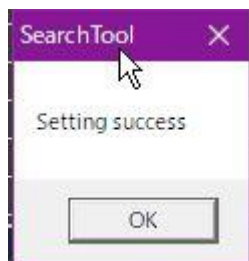


翻訳すると、Wi-Fi 設定の成功（グローバル翻訳より）

Apply ボタンをクリックします。



Ok をクリックします。



翻訳すると、設定成功（グローバル翻訳より）

これで、無線 LAN につながるようになったはずなので、IP カメラの電源切って（一旦抜いて）、有線 LAN ケーブルを外して、再度電源をいれます。

[illegible]

The screenshot displays the IPCAM configuration interface, which is divided into two main sections for network settings. The top section shows the 'Local IP' as 192.168.2.106 and indicates that DHCP is selected. A message states: 'The software finds available network setting for the Ipcamera automatically. We suggest you just use it, you want to modify it manually.' To the right, there is a 'Wifi Settings' button. Below this, the network configuration fields are as follows:

Field	Value	Field	Value
IP	192 . 168 . 2 . 107	Name	IPCAM
SubMask	255 . 255 . 255 . 0	User	admin
GateWay	192 . 168 . 2 . 1	Password	*****
Port	80		

A 'Pwd Reset' button is located to the right of the Port field. The bottom section shows the same network configuration fields with different values:

Field	Value	Field	Value
IP	192.168.2.70	Name	IPCAM
SubMask	255.255.255.0	Port	80
GateWay	192.168.2.1		
MAC	[Redacted]	<input checked="" type="checkbox"/> DHCP	

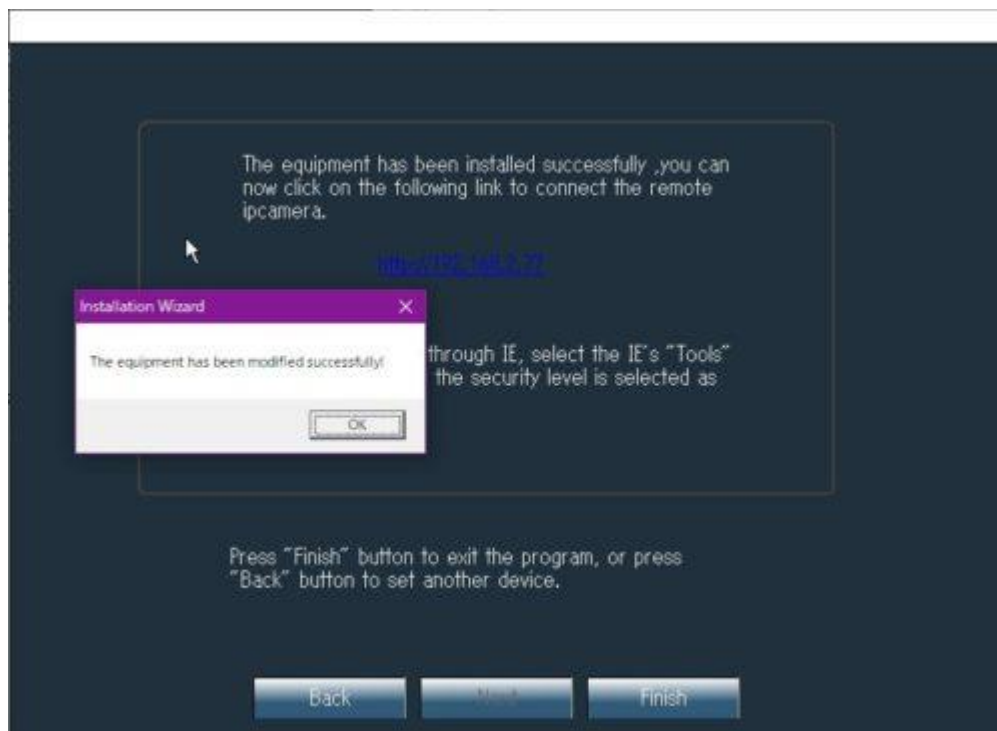
At the bottom of the interface, a message reads: 'Click Next to confirm the selected device, click Back to reselect the device.' Below this message are three buttons: 'Back', 'Next', and 'Cancel'.

この画面が出て



この画面が出れば成功です。

Ok をクリックして



Finish をクリックします。

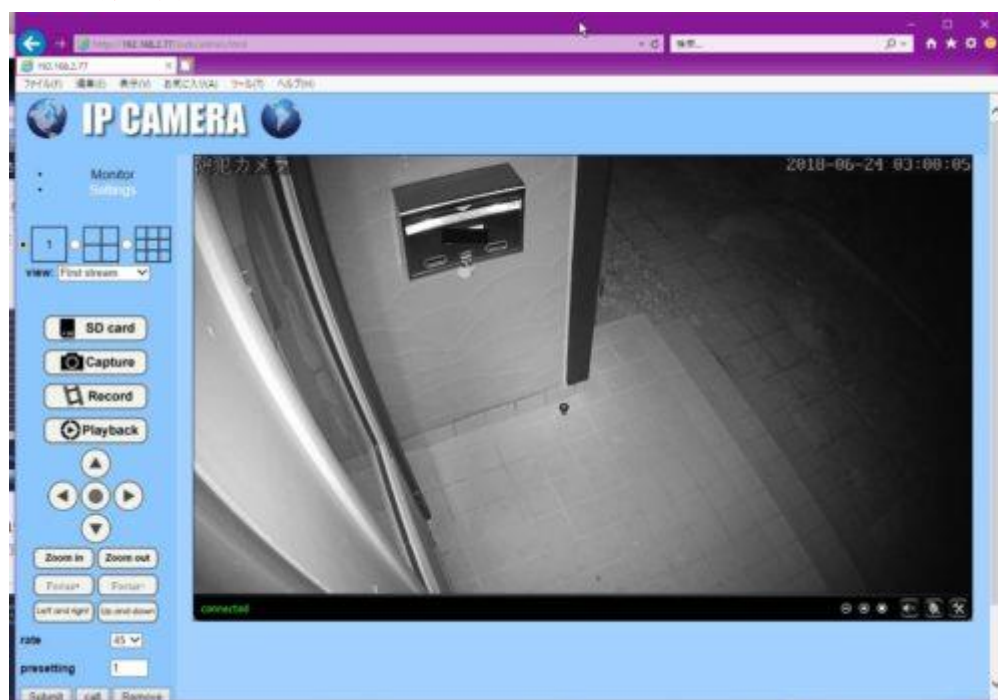
(IP アドレスが。192.168.2.77 になってます)



これで、次起動すれば、映像が出ました。

検索ツール(アプリケーション)を起動して、検索された行をダブルクリックして映像の画面が出れば成功。

(この時点では、有線 LAN ケーブルはつながっていないので、映像は Wifi の電波による映像で間違いないと思います)



でも、わたしは、有線 LAN で運用するのでもとに戻します。

有線 LAN に戻るのは、無線 LAN に設定するより簡単でした。

無線 LAN で IP カメラがつながっているときに、IP カメラの電源を切って（一旦抜いて）、LAN ケーブルを繋いで、電源を入れました。

検索ツール(アプリケーション)を起動します。

[illegible]

192.168.1.XXX になるので、希望の IP アドレスを

入力します。ID とパスワードを初期設定から変更してあれば、その変更した ID とパスワードを入力します。

そして、Next をクリックします。

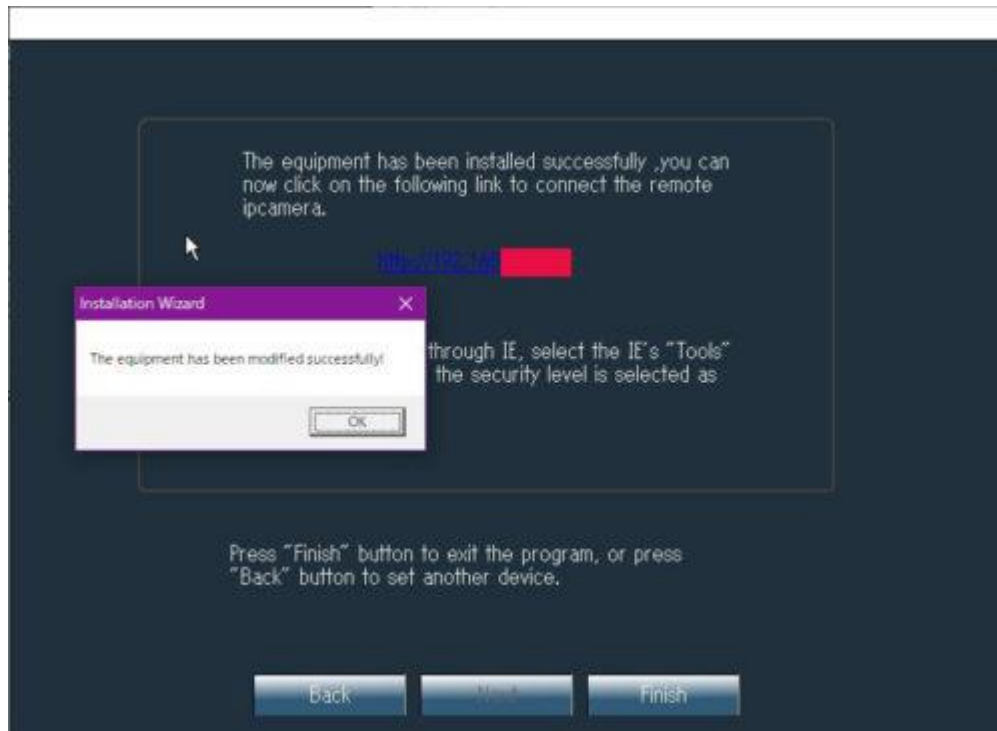
The screenshot shows a configuration window for an IPCAM. At the top, it displays 'Local IP 192.168.1.152' and a 'DHCP' checkbox. A message states: 'The software finds available network setting for the Ipcamera automatically. We suggest you just use it, you want to modify it manually.' There is a 'WIFI Settings' button. The main configuration area has two sections. The top section contains fields for IP (192.168.1.1), SubMask (255.255.255.0), GateWay (192.168.1.1), Port (80), Name (IPCAM), User (admin), and Password (*****). A red arrow points to the IP field. Below this is a section for a second device with fields for IP (192.168.2.77), SubMask (255.255.255.0), GateWay (192.168.2.1), MAC (redacted), Name (IPCAM), Port (80), and a 'DHCP' checkbox. At the bottom, there is a message: 'Click Next to confirm the selected device, click Back to reselect the device.' and three buttons: 'Back', 'Next', and 'Cancel'.

この画面が出て

The screenshot shows a confirmation screen with the text: 'The equipment has been installed successfully, you can now click on the following link to connect the remote ipcamera.' Below this is a blue progress bar. Further down, it says: 'If you can not video through IE, select the IE's "Tools" menu "safe" option, the security level is selected as a minimum.' At the bottom, there is a message: 'Press "Finish" button to exit the program, or press "Back" button to set another device.' and three buttons: 'Back', 'Next', and 'Finish'.

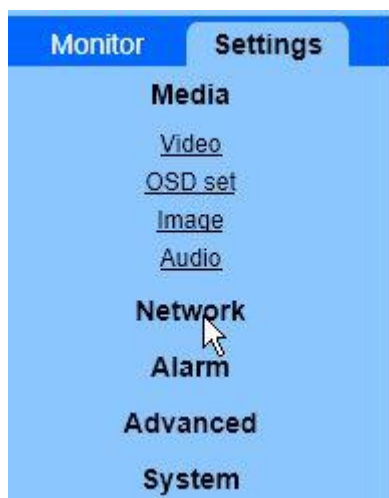
この画面が出れば成功です。

Ok をクリックして Finish をクリックします。



次に、

検索ツール(アプリケーション)を起動して、カメラを選択して起動して、設定画面より、Network をクリックして、



wirless をクリックします。



wirless にて OFF のラジオボタンをクリックします。

Apply ボタンをクリックします。



これで完了だと思います。

録画の再生

カメラに MicroSD カードを入れていて、その録画内容が、
ブラウザ IE（Internet Explorer）では閲覧

（カメラ内にセットした SD カードの内容）できたけど、
ファイルをダウンロードしてからそのファイル（.264）はパソコン（Windows）上で
は、再生が出来るソフトがなかった。

いろいろググったりしたけど、VLCプレイヤーでは出来るとか記載してるサイトもあったけど、無理だった、
再生できるソフトが、やっとみつかった（2018.12.04）。
このサイトをたどってください。

↓

<http://www.bearcomputing.jp/ip-camera2pc2/>

HiPlayer というソフトです（ウィンドウズ 10 で動作確認）。

直ダウンロードリンクはこちら←

ZIP ファイルでまとめてあるので、ご自分でわかる HDD のどこか任意の場所に解凍して、HiPlayer.exe をダブルクリックすることで使用できます。

関連付けをしておくとも便利かも？

出来なかったこと（現在の状況）

わからないでできなかったこと。

1：NAS への FTP 送信がわからなかった。

~~2：カメラに MicroSD カードを入れているのだけど、そこに記録された動画ファイル（.264 で H264 ファイル？）が、IE 上では、再生できるのだけど、そのファイルを吸い出して、パソコンで再生できるソフトがない？ H264 対応とされてる再生ソフトをいろいろ試したけど、再生しても映像が真っ黒で何も見えない。
通常は別にいいけど、残しておきたいときに不便。~~

search_setup_v2.09.exe という検索ソフトウェアのみ自己解凍書庫

メーカーサイトからのダウンロードが、結構時間がかかります。

RAR ファイル形式で圧縮してありウィンドウズで標準では解凍はできないと思います。説明書は英文でしたので、よかったらこのブログページをご参照ください。

とりあえず検索ソフトウェアが必要です。インストールしないと設定できないので検索ソフトウェアのみを自己解凍形式でここに載せておきます

（まだ私のサーバー容量に余裕があるので）。

最新バージョンではなく現時点のファイルですのでご了承ください。

自己解凍先をデスクトップに設定してありますが必要でしたらお好きな場所に変更してください。

ファイル名：kensaku.exe

ファイルサイズ：kensaku.exe、544 KB くらい

解凍されたファイルサイズ：search_setup_v2.09.exe、516 KB くらい

内容（圧縮ファイルの中にあるファイル）：search_setup_v2.09.exe、1 個

形式：LHZ 自己解凍形式圧縮ファイル

標準の解凍先: デスクトップ (ウィンドウズ PC)

解凍先の変更: 可能

注意: 私がメーカーサイトよりダウンロードした RAR ファイルから **search_setup_v2.09.exe** を抜き出して、LHZ の自己解凍書庫にしました (解凍ソフトを必要としません)。

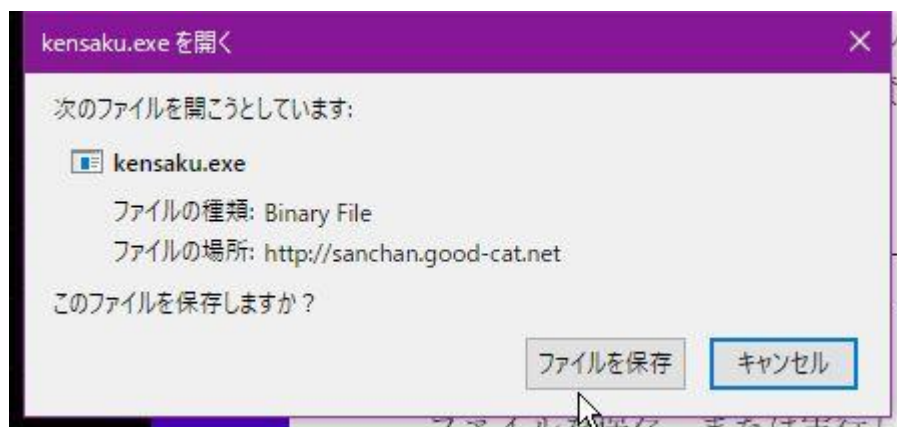
これに起因するトラブル等の責任は負いません (自分は大丈夫だった) のでご理解ください。

ダウンロード先 (※メーカーサイトではございません)

kensaku.exe をダウンロードしてください。

ファイルを保存、または実行します。

(この画像はブラウザがファイアーフォックスですのでブラウザによって違います)



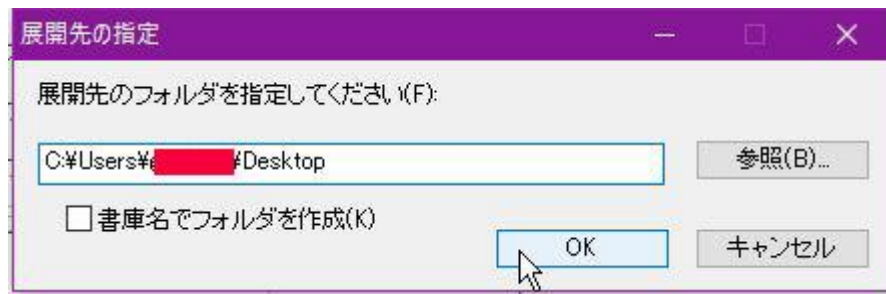
※これは保存した場合です。

自己解凍形式の **kensaku.exe** です (アイコンデザインは、違うかも?)

これをダブルクリックします。

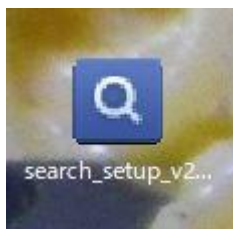


解凍先を指定します（初期設定では、デスクトップ画面にしてます）。
必要に応じて変更してください。



解凍されたファイルです。

search_setup_v2.09.exe



SD メモリーカードのフォーマット

IP カメラに挿入した SD メモリーカードを、抜かずにフォーマットする方法です（コメントで質問があったのでやってみました）。

パソコンの場合と、スマホアプリ（CamHi）のでの場合を記しておきます。

スマホ（アンドロイド）は[こちらから](#)←クリックでジャンプします。

パソコンから **SD カードメモリーのフォーマットの手順**。

パソコンのブラウザ（IE）から、IP CAMERA を起動します。

（ここで、中国語だとわかりにくいので、英語にしておくとう便利かな？）



(防犯カメラは、私が任意につけた名前です)

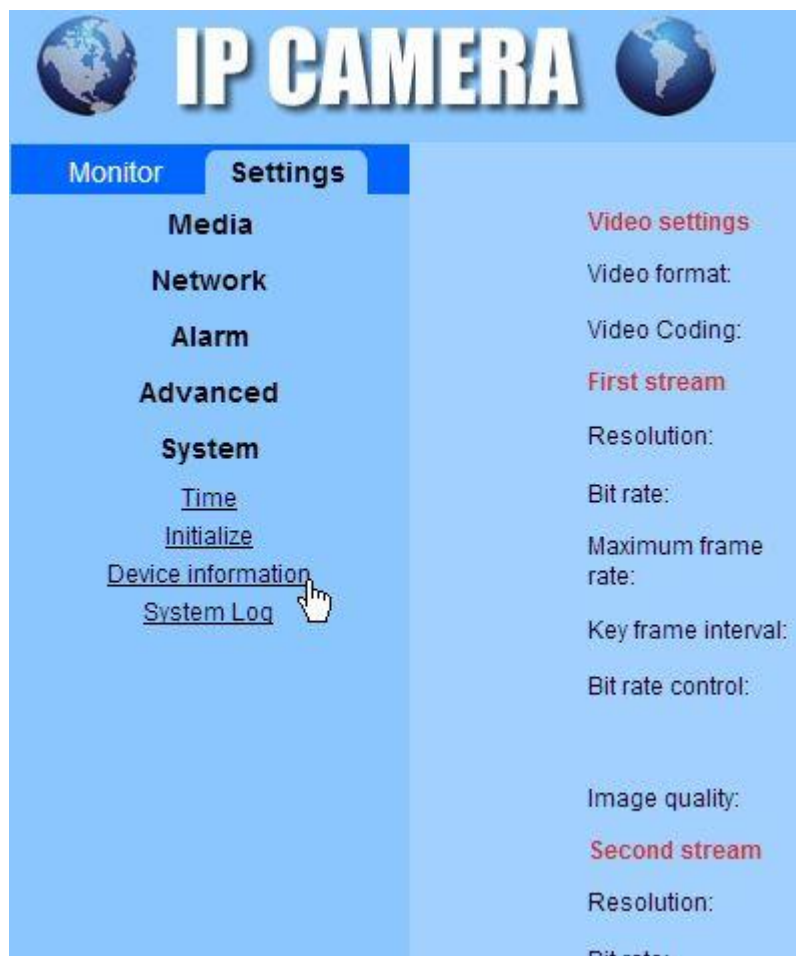
Settings タブをクリックします。



System をクリックします。



Device information をクリックします。



SD status:の行にある Fomat Card as fat32 をクリックすることで
フォーマットできます。



スマホから SD カードメモリーのフォーマットの手順。
スマホアプリ（CamHi）を起動します。

設定アイコンをタップします。



SD カード設定をタップします。



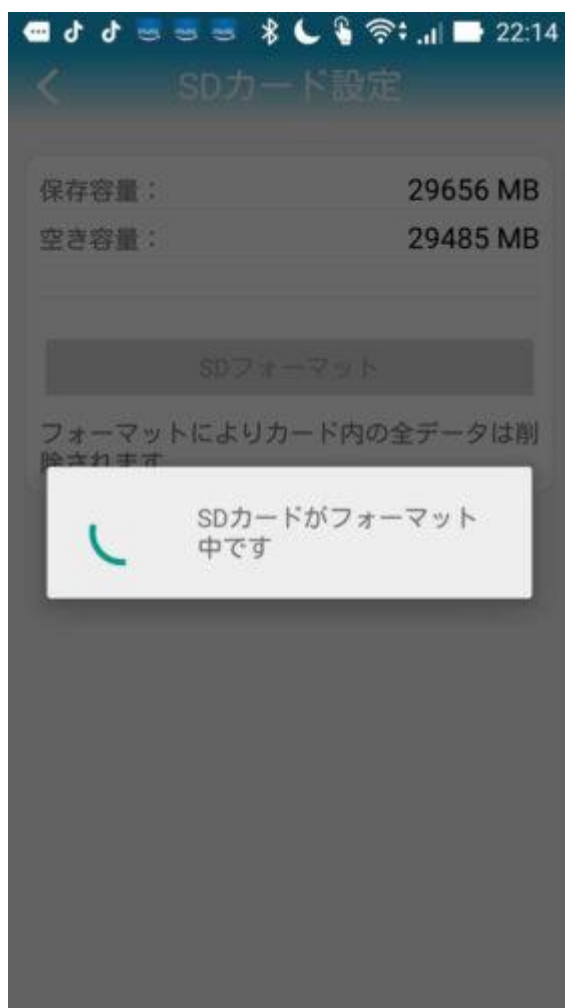
SD フォーマットをタップします。



削除の警告（確認）が表示されたら、YES をタップします。



SD のフォーマットが開始されます。



フォーマットに成功しました。



これで、フォーマットは完了です。

余談

不具合がありましたが、代品が品切れでしたが、販売店(直営)様が素晴らしい対応をしていただいて、在庫ができたなら送っていただけるということになりました。

それで、梅雨の時期でもあるし、先にケーブルの敷設を済ませておこうと思って、玄関ドアの上方左に、ホームセンターで買った木(別の用途で購入してて、90cmの木を3等分にしてもらってたのですが(1切20円だった)、2つが必要で1つ余っていました。

ちょうどいいから、これを家の外壁にねじ込みねじで固定しました。

※大概のホームセンターでは、木材の購入のときに、寸法切り(有料)をしてくれると思います。

外壁が左官のコテあとみたいなデザインで平らではないのです。

だから、そのままカメラをねじで固定するのはどうかとおもってた。

また、カメラ交換などをするとき、同じ取り付け穴でなかった場合は、また新たに穴が増える。できればそれは避けたかった！

雨が直接かかることはないですが（台風の時くらいでしょうね）、念のために、木には透明の塗装をしました（車の補修用スプレー缶で、ちょうど、それしかなかったのが理由）。

そして、電源線(延長ケーブル)と LAN ケーブル(フラットタイプ)をコルゲートチューブ(スリットチューブ)にいれて、2階のベランダを通過して自部屋に引き込みました。



あとは、製品が届いたら、部屋であらかじめ設定などをして木板に取り付けられてケーブルをつなげば OK でした。



一つの

大きな間違い（失敗）を！

お分かりいただけだろうか？

（木板固定の取付穴のケガキ線（鉛筆線）を消しゴムで消すのを忘れて塗装してしまったけど、それは関係ないです、これも失敗だけど）

部分拡大してみました。



延長電源ケーブルのプラグとジャックが逆でした！

Σ(￣ロ￣Ⅲ)がーッ

IP カメラを木板に固定して接続しようとしたに気が付きました(;^_^A

はい！

やり直し～、手直しです。

せっかく、前もって敷設したのに・・・

これ、結構しんどかったです。

皆様もご注意くださいませ。

取り付けた状態です。

コルゲートチューブ（スリットチューブ）より出てきたケーブルを一旦下げて上げています。理由はチューブ内に入った水が滴り落ちてもカメラに影響がないように。

